

## 外国人宣教師日本語著作目録【力行】\_2018年6月18日公開

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Castañeda, Jaime F.		カスタニエダ		1931-2017		カトリック・イエズス会		スペイン		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00127	<a href="#">現代人間学</a>	共編	ハイメ・カスタニエダ、井上英治 編	春秋社	東京	1999.3	1999p	まえがき I 外側からみた人間理解 1 人間の由来 北原隆 II 内側からみた人間理解 2 意識の発達 理辺良 保行/3 意識—内側からみた人間 ルートヴィヒ・アルム ブルスター/4 自由—成熟と喪失、そして新たな成熟 井上英治、片山はるひ/5 モラル—西洋倫理を踏まえて アルフォンス・デーケン /6 人間の歩むべき道—日本倫理を踏まえて 宗 正孝 III 環境とのかかわり 7 自然とのかかわり 中村友太郎、瀬本正之/8 対話 理辺良 保行/9 成熟と エロス ハビエル・ガラルダ/10 人間と家庭 長島 正/11 人間と国家の関係 ハイメ・F・カスタニエダ、ローサ・M・コルテス/12 国際的連帯性と人間仲間 アン セルモ・マタイス、ジョン・ジョゼフ・ブテンカラム IV 深みの次元とのかかわり 13 生と死 井上英治、栞田絢子/14 宗教と宗教心 (霊性) 越前喜六/15 キリスト 的人間観 ビセンテ・M・ボネット/参考文献	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA40890541">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA40890541</a>	-
MB00128	<a href="#">イエズス会教育のこころ：世界人をはぐくむネットワーク</a>	共編	J.カスタニエダ、高祖敏明 編	みくに書房	東京	1993.7	1993p	まえがき/1 全世界のイエズス会の学校の現状 クラウス・ルーメル/2 イグナチオ・ロヨラの時代的背景 磯見辰典/3 イグナチオ・ロヨラの人となりと思 越前喜六/4 上智のルーツの根底にある聖イグナチオの霊操 I・リバス/5 キリスト教史の流れの中でのイエズス会 J・フィルハウス/6 日本との出会い—キリシタン文書から見たイエズス会の学問・教育活動— 尾原悟/7 中国との出会い—マテオ・リッチを中心として— Ch・コシーニ/8 イエズス会の教育における劇的役割 ホセ・M・デベラ/9 イエズス会と自然科学とのかかわり 榎瀬睦男/10 イエズス会の教育と哲学 フランシスコ・ベレス/11 イエズス会の神学者たち ベトロ・ネメシエギ/12 教育修道女会とイエズス会 羽場勝子/13 イエズス会の今日的教育理想—最近の『イエズス会の教育の特徴』を手がかりに— 高祖敏明/14 現代におけるイエズス会の教育 アンセルモ・マタイス	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN10594406">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN10594406</a>	-
MB00129	<a href="#">新人間学</a>	共編	ハイメ・カスタニエダ、井上英治 編	透土社	東京	1993.4	1993p	まえがき I 外側からみた人間理解 1 人間の由来 北原隆 II 内側からみた人間理解 2 意識の発達 理辺良 保行/3 意識—内側からみた人間 ルートヴィヒ・アルム ブルスター/4 自由—成熟と喪失、そして新たな成熟 井上英治/5 モラル—西洋倫理を踏まえて アルフォンス・デーケン/6 人間の歩むべき道—日本倫理を踏まえて 宗 正孝 III 環境とのかかわり 7 自然とのかかわり 宗 正孝/8 対話 理辺良 保行/9 成熟とエロス ハビエル・ガラルダ/10 人間と家庭 長島 正/11 人間と国家の関係 ハイメ・F・カスタニエダ/12 国際的連帯性と人間仲間 アンセルモ・マタイス IV 深みの次元とのかかわり 13 生と死 井上英治/14 宗教と宗教心 越前喜六/15 キリスト的人間観 ビセンテ・M・ボネット	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN09118810">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN09118810</a>	-

MB00130	<a href="#">人間学</a>	共編	ハイメ・カスタンエダ、井上英治 編	理想社	東京	1981.3	314p	まえがき I 外側からみた人間理解 1 人間の由来 北原隆 II 内側からみた人間理解 2 意識の発達 ホアン・M・サンチェス=リベラ/3 意識——内側からみた人間 ルトヴィヒ・アルムブルスター/4 言葉の役割 ホアン・マシア/5 自由——成熟 と喪失、そして新たな成熟 井上英治/6 モラル——人間の歩むべき道 アルフォン ス・デーケン/7 人間の歩むべき道——日本倫理を踏まえて 宗 正孝 III 環境とのかかわり 8 自然とのかかわり 宗 正孝/9 実存的対話 ホアン・M・サンチェス=リベラ/ 10 成熟とエロス ハビエル・ガラルダ/11 人間と家庭 長島 正/12 個人と国家 ハイメ・F・カスタンエダ/13 人間仲間と平和教育 アンセルモ・マタイス IV 深みの次元とのかかわり 13 生と死 井上英治/14 宗教心 越前喜六/15 キリスト的人間観 ビセンテ・ M・ボネット/参考文献	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04227160">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04227160</a>	-
MB00131	<a href="#">人間学入門：人間との出会いを求めて</a>	共編	ハイメ・F・カスタンエダ、井上英治 共編	理想社	東京	1980.4	279p	まえがき/人間の由来 北原隆/意識——うちがわからみた人間 ルートヴィヒ・アルムブルスター/自由——成熟と喪失、そして成熟 井上英治/モラル——人間の歩むべき道 アルフォンス・デーケン/世界とのかかわり 長島正/実存的対話 ホアン・M・サンチェス=リベラ/成熟とエロス ハビエル・ガラルダ/人と国家 ハイメ・F・カスタンエダ/人間仲間と平和教育 アンセルモ・マタイス/生と死 井上英治/宗教心 越前喜六/聖書にみる人間像 ビセンテ・M・ボネット/参考文献/あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04886633">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04886633</a>	-

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Castellan, F. H. W		F. H. W. カステラン		1912-		カトリック・カルメル会		アルゼンチン		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00132	<a href="#">高山右近</a>	単著	F.H.W.Castellan [著]	聖霊病院	金沢	1972	202p	序文 田口芳五郎 1 歴史的背景/2 その時代と人々/3 初期に於ける高貴なキリスト信者/4 キリストの完全な武士/5 高山家/6 高山右近と初期/7 良心に反する名譽/8 使徒職と使徒達/9 靈魂にうえて/10 相次ぐ暴君/11 茶道の師/12 仮面を脱ぐ“猿面”/13 キリストの為に迫害される人/14 世の浮沈/15 嵐の前の静けさ/16 放逐の途上で/17 主の望み給うまに/18 来れ! 忠実なる僕よ/19 右近の子孫/20 日本教会の再建の日/21 稿を終るにあたって	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN14953486">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN14953486</a>	-

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Catret, Juan		ホアン・カトレット		1937-		カトリック・イエズス会		スペイン		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00133	<a href="#">あなたのために私は生まれた：聖テレサの生涯とことば</a>	編集	東京カルメル会女子修道院、ホアン・カトレット 編	ドン・ボスコ社	東京	2014.12	84p	はじめに/イエスの聖テレサ・年譜/誕生/家族/幼い日の冒険/母の死/騎士物語に夢中/寄宿学校へ/出会いの恵み/修道院へ/修道院の生活/病氣療養中に/聖コセフへの信心/回復後の生活/父との別れ/父の死後/回心/再出発/決心と神の恵み/特別な体験/修道院改革の計画/改革修道院の創立/改革カルメル会の生活/『自叙伝』の執筆/『完徳の道』の執筆/2番目の創立/次々と創立/再び、ご託身修道院へ/続く創立/『靈魂の城』の執筆/改革事業の危機/三度、創立の旅へ/改革の認可/最後の創立/アルバ・デ・トルメスでの最期/神のもとへ/おわりに/イエスの聖テレサの著作	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB18298322">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB18298322</a>	-
MB00134	<a href="#">目で見る聖書入門 続</a>	共著	ホアン・カトレット、三浦真菜 共著	新世社	名古屋	2010.3	253p	まえがき/第1章 救い主の誕生/第2章 イエスの日常生活/第3章 使命への出発~イエスの洗礼と悪魔の誘惑/第4章 イエスの招き~主とその弟子~/第5章 神の国~山の説教・イエスの価値観~/第6章 世のパン種~イエスの例え話~/第7章 イエスの奇跡/第8章 イエスの祈り/第9章 罪人の友/第10章 キリストの道/第11章 一粒の麦~入場から最後の晩餐まで~/第12章 イエスの受難/第13章 イエスの復活/第14章 ゆたかな美り~聖霊降臨~/第15章 出合いのしるし~秘跡/第16章 新しい人の旅立ち~キリスト者として生きる~/第17章 神の家族/第18章 主の栄光~終末論~/文献/あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05688668">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05688668</a>	-

MB00135	<a href="#">続・目で見る聖書入門</a>	共著	ホアン・カトレット、小野島照子 共著	中央出版社	東京	1977.8	227p	目次は『目で見る聖書入門 続』(2010年版)のほぼ同様	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05688668">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05688668</a>	-
MB00136	<a href="#">目で見る霊性の歴史</a>	共著	ホアン・カトレット、景山あき子 共著	中央出版社	東京	1983.12	194p	まえがき 1 古代/2 中世/3 近代/4 現代 あとがき	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13456941">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13456941</a>	-
MB00137	<a href="#">目で見る聖イグナチオの霊操入門</a>	単著	ホアン・カトレット 著、絵、中島俊枝 訳	中央出版社	東京	1984.9	140p	はじめに/原理と基礎/第一週 清めの道/第二週 照らしの道/第三週 一致の道 (I) /第四週 一致の道 (II) /愛を得るための観想/祈り あとがき	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04436105">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04436105</a>	-
MB00138	<a href="#">目で見る哲学史入門 上巻</a>	単著	ホアン・カトレット 著	新世社	名古屋	1986.3	250p	まえがき/第1課 驚嘆する人間/第2課 知恵を求める人間/第3課 人間と自然/第4課 人間という謎/第5課 人間の理想像/第6課 人間—魂と肉体の結合した生命体—/第7課 幸福を探し求める人間/第8課 自然の中の人間/第9課 日本人の「道」/第10課 神の似姿である人間/第11課 人間—神の友—/第12課 人間—死に向かう存在—	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04128078">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04128078</a>	-
MB00139	<a href="#">マリアへの讃歌</a>	編集	ホアン・カトレット、金子桂子 編	新世社	名古屋	1988.12	126p	はじめのこぼ 渡辺和子 天使祝詞/お告げのマリア/マリアの歌/マグニフィカトについて/マリアの歴史観について/アルマ・レデンフトリス・マーテル/サルベ・レジナ/アヴェ・レジナ・チェロルム/祈るおとめについて/お告げのマリア/聖母讃歌/めでたし 花のおとめ/めでたし あわれみの母/めでたし 罪人のよりどころ/めでたし 世のひとびとの母/めでたし 無原罪のおとめ/めでたし 日時計なるマリア/めでたし かしこいおとめマリア/めでたし 契約のひつ/めでたし おとめなるみ母よ/オ・サンクティシマ/サルベ・レジナ・チェリトゥム/アヴェ・マリア/マリアへの賛美歌/ジョセフ・デ・ガリフェト師の祈り/グランメゾン師の祈り/よき死の恵みを求める祈り/聖母マリアに向かう射撃/聖母マリアのご保護を求める祈り/聖母にすべてを委ねる祈り/アレキサンドリアの聖アラナシウスの祈り/シリアの聖エフレムの祈り/聖アウグスチヌスの祈り/トレドの聖イルデオンススの祈り/アシジの聖フランシスコの祈り/トマス・ア・ケンピス「聖母マリアに倣いて」より/聖フランシスコ・サレジオの祈り/聖ヨハネ・ベルグマンスの祈り/ジェラルド・マンリー・ホプキンスの祈り/小さき花の聖テレジアと聖母マリア/教皇ヨハネ二十三世と聖母マリア/純潔を守るための祈り/クリスマスのマリア/ミシェル・クオス師の祈り/スタバと・マーテル/喜びの聖母賛歌/キリシタンの祈り/マリアの年をむかえて/あとがき/聖書参照箇所/聖母像の紹介	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05694376">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05694376</a>	-
MB00140	<a href="#">愛の鍛練：聖イグナチオと十字架の聖ヨハネ・比較霊性の八日間の黙想</a>	共編	ホアン・カトレット、須沢かおり 編著	新世社	名古屋	1991.12	173p	まえがき/はじめに/一、黙想への導入と霊的心構え/二、神体験(第一日)三、心の自由(第二日)/四、内的いやし(第三日)/五、霊の識別(第二または第三日)/六、王であるイエス・キリストの呼びかけ(第四日)/七、魂の深みにおける神の誕生(第五日)/八、キリストに従う(第六日)/九、選定と生活の改善/十、キリストの十字架(第七日)/十一、キリストの復活と愛のうちに生きる(第八日)/十二、観想的霊性と活動的霊性/あとがき	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN10795656">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN10795656</a>	-
MB00141	<a href="#">倫理哲学入門</a>	単著	ホアン・カトレット 著	新世社	名古屋	1994.2	167p	1、「倫理哲学とは何か」/2、「価値判断力を導く良心」/3、「ギリシャ古典期の倫理思想」/4、「ヘレニズム・ローマ時代の倫理思想」/5、「東洋の倫理思想：インド思想の性格と仏教の倫理思想」/6、「中国の倫理思想」/7、「日本における倫理思想」/8、「キリスト教の倫理思想」/9、「キリストの道を教える偉大な二人の師：パウロとアウグスティヌス」/10、「中世の倫理：理性対意志：トマス・アクナスからフランシスコ的な人間像まで」/倫理哲学のテーマ(第1章から第10章まで)/11、「ルネッサンスの倫理」/12、「浪漫主義の倫理・ドイツの人格主義と理想主義の倫理」/13、「功利主義・プラグマティズム・マルクス主義の倫理」/14、「実存主義と生命主義の倫理」/15、「近代・現代日本の倫理」/16、「現代の人格主義の倫理」/17、「道徳的な成長と教育」/18、「人格の道徳に関する諸問題」/19、「共同生活の道徳：共存・性感・家族」/20、「社会・政治の道徳」/21、「仕事に関する道徳的問題」/倫理哲学のテーマ(第11章から第21章まで)	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA80256086">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA80256086</a>	-

MB00142	<a href="#">マリアの道</a>	編集	ホアン・カトレット、須沢かおり 編著	新世社	名古屋	1995.5	150p	<p>はじめのこぼ</p> <p>I 聖書のなかのマリア A 旧約聖書の預言 / 1 第二のエバ、マリア / 2 おとめ、マリア / 8 新約聖書のイエスの生涯におけるマリア / 3 恵まれた方、マリア / 4 神の幕屋、マリア / 5 シオンの娘、マリア / 6 イエスの母、マリア / 7 観想者の模範としてのマリア / 8 人々に心を傾ける者の模範としてのマリア / 9 私たちの母であるマリア / 10 教会の象徴としてのマリア</p> <p>II 古代の教会の伝統におけるマリアのすがた / 11 従順の模範としてのマリア (イレネウス) / 12 神の母、マリア (オリゲネス) / 13 私たちの姉妹、マリア (アレクサンドリアのアタナシウス) / 14 主の花嫁、マリア (シリアのエフレム) / 15 喜びの源であるマリア (ニュッサのグレゴリウス) / 16 教会の模範、徳の象徴——完全な女性としてのマリア (ミラノのアンプロジウス) / 17 信仰によってキリストの最初の弟子となったマリア (アウグスティヌス) / 18 めでたし、処女よ、花嫁よ (ローマヌス) / 19 天の女王、マリア (ダマスカスのヨハネ)</p> <p>III 中世——マリア論の黄金期 / 20 マリア、最も無垢な白い毛 (アルキユイヌス) / 21 世界に若いもたらすか、マリア (アンセルムス) / 22 マリアの無原罪の御宿り (エアドメルス) / 23 マリア、海の星と水道橋 (ベルナルド) / 24 マリアへの崇敬 (ボナヴェトゥーラ) / 25 清浄なマリア (ドゥッス・スコトゥス) / 26 あわれみの母、マリア (ジェルソム) / 27 客をもてなす心でマリアを迎え入れる (トマス・ア・ケンピス)</p> <p>IV 近世——宗教改革から18世紀にかけて / 28 マリア、小さな水のしずく (ルター) / 29 罪人の希望であるマリア (フランシスコ・スアレス) / 30 わたしのいのちであるマリア (ロベルト・ベラルミーノ) / 31 マリアと受肉の神秘 (ビエール・ペリュル) / 32 されごうべの丘でのマリア (ボシェット) / 33 わたしたちの仲介者であり、教育の型であるマリア (グリニヨン・ド・モンフォール)</p> <p>V 啓蒙主義時代から現代へ / 34 マリアへの信頼 (アルフォンソ・リゴリオ) / 35 無原罪の御宿りについての教義 (ピオ9世) / 36 マリアの出現——不思議なメダイの聖母 (キャザリン・ラブレ) / 37 マリアの出現——ルルドの祝福されたおとめ (ベルナデッタ・スピル) / 38 わたしたちの信仰の模範であるマリア (ジョン・ヘンリー・ニューマン) / 39 作られた知恵であるマリア (セルギウス・フルガコフ) / 40 マリアの出現——ファティマの聖母 (ルシア、フランシスコ、ジャシント) / 41 マリアの出現——グアルダルベの聖母 (ホアン・ディエゴ) / 42 マリアの被昇天についての教義 (ピオ12世) / 43 霊的生活の師であるマリア (パウロ6世) / 44 新しい女性、マリア (パウロ6世) / 45 マリアへの信心はキリスト者の生活に不可欠なものである (エドワード・スヒレベーク) / 46 マリアのまぶた (ベルナノス) / 47 イエスとともに歩むマリア (エディット・シュタイン) / 48 マリアの受諾 (カール・ラーナー) / 49 救いの歴史におけるマリア (第二ヴァティカン公会議) / 50 救い主の母 (ヨハネ・パウロII世) / 51 女性に光明をもたらすマリア (ヨハネ・パウロII世)</p> <p>あとがき / 聖母像の紹介</p>	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13619955">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13619955</a>	-
MB00143	<a href="#">聖書の女性像：美しく生きるために</a>	共著	ホアン・カトレット、須沢かおり 著	新世社	名古屋	1996.4	201p	<p>序 渡辺和子</p> <p>第一部 旧約聖書の女性たち</p> <p>1 エバ、すべての命あるものの母 / 2 サラ、信仰に生きた女性 / 3 リベカ、双子を生んだ母の愛 / 4 ヨケベド、子の命を救う母</p> <p>5 モーセの妻、ツイボラ / 6 女預言者、ミリアム / 7 イスラエルを導いた女性、デボラ / 8 デリラ、偽りの美人 / 9 ルツ、優しさの模範 / 10 神にすべてを委ねた女性、ハンナ / 11 バト・シェバ、夫への裏切り / 12 まことの母といつわりの母 / 13 知恵を求めるシェバの女王 / 14 エステル、神に信頼する王妃 / 15 愛の讃歌——雅歌に歌われる女性 / 16 箴言に登場する理想的妻 / 17 預言書に登場するシオンの娘</p> <p>第二部 新約聖書の女性たち</p> <p>1 主のはしため、乙女マリア / 2 イエスの母マリア / 3 エリザベト、洗礼者ヨハネの母 / 4 カナンの女 / 5 シモンの家の罪深い女性 / 6 ベタニアのマルタとマリア / 7 病める女性 / 8 サロメ / 9 サマリアの女性 / 10 姦通の女 / 11 ゼベタイの息子たちの母 / 12 ヴェロニカ / 13 マグダラのマリア / 14 黙示録十二章の女性 / 15 リディアとプリスキラ / 参考文献 / あとがき</p>	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA4868736">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA4868736</a>	-
MB00144	<a href="#">スペインのクリスマスの歌</a>	独訳	小椋和子、ロルフ・クライン 編、ホアン・カトレット 訳、ロルフ・クライン 楽譜	森企画	鎌倉	2000.9	158p	<p>スペインのクリスマスの歌=ピリヤンシーコ</p> <p>スペイン語の発音について</p> <p>1、幼な子が誕生された / 2、跳んで踊って / 3、鐘の音が重なる / 4、小さな子 / 5、言ってくれ子供よ、君はだれの子か? / 6、ベツレヘムの馬小屋に / 7、見てごらん / 8、真夜中 / 9、鳥の歌 / 10、私の目よ、泣いたりしないで / 11、神の母 / 12、緑のぶどうの小さい葉、レモンの木の葉 / 13、何をあげましょう / 14、太鼓をたたく少年 / 15、フム、フム、フム / 16、星と太陽と月が輝いて / 17、クリスマスの歌 / 18、鐘を鳴らす人—— / 19、羊飼いたちよ、いらっしゃい! / 20、リン、リン (鐘の音) / 21、羊飼いたち / 22、歌おう / 23、乙女よ / 24、小さな羊飼いのイエスの祝いに</p>	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA5000125">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA5000125</a>	-

MB00145	<a href="#">マリアのたとえ話</a>	共編	ホアン・カトレット、 須沢かおり 編著	新世社	名古屋	2001.4	188, 11p	はじめに／1 放蕩息子の母／2 「お母さん、私に鏡を送ってください！」／3 「あなたが救われたのは、母のおかげです」／4 鍵の伝説／5 マリアの名前／6 二つのはしご／7 神の最高傑作／8 斜視の天使たち／9 母の心／10 マリアへの短い祈りのもたらすもの／11 バンコルボの乞食／12 家の扉を開けたままに／13 取り替えられた子供／14 危険を知らせてくださるマリア／15 マリアの曲芸師／16 私の母の祝福（中央アフリカ）／17 木のロザリオの珠（ヨーロッパ）／18 「わが子が死んでも……」（北アフリカ）／19 踊り子になるというマリアの使命／20 マリアへの告知（ポール・クロードル）／21 母の肖像（チリの司教、ラモン・アンヘル・ハラ）／22 マリアのほほえみ／23 マリアとクリスマスの馬小屋のラビ／24 聖母に信頼した子供／25 最後に残された祈り／26 すべてのものが失われたわけではない／27 マリアへのあいさつ／28 ロザリオの祈りによる生涯の回心／29 天文学者たちの挑戦／30 マリアの顔を描いて／31 マリアへの祈りによる命拾い／32 マリアが部屋にいらっしやると／33 愛の言葉／34 沈黙の祈り／35 エジプトへ逃亡していた時／36 玄関においてにいられたマリア／37 私たちのなかにならっしゃるマリア／38 母を愛すること／39 マリア様は喜び踊るのが好き／40 道化師に天国への約束をされたマリア／41 望まれるところでマリアを捜すこと／42 平和を売る方、マリア／43 すべての人々のための水／44 マリアへの祈りの答え／45 光り輝く方のところへ行きましょう／46 心のない祈り／47 マリアの支払い／48 ルルドで最初に認められた癒し／49 めでたしのお祈りとサンダル／50 ザビエルのマリアへの愛／51 「蟻の町」のマリア あとがき／聖母像の紹介	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA5698060">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA5698060</a> X	-
MB00146	<a href="#">キリストへの讃歌：幼少期から公生活</a>	共編	ホアン・カトレット、 須沢かおり 編著	新世社	名古屋	2001.4	145, 14p	はじめに／1 バツレヘムで私が探し、見つけるものは／2 わたしの選んだ幼な子／3 ご降誕の讃歌／4 わたしたちのところへ来た船／5 こころの餓い葉桶／6 主の誕生／7 すべての時代を聖化されたキリスト／8 日ごとに／9 聖なる方／10 イエスの神秘／11 ようやくあなたをお愛しするようになりました／12 あなたがわたしたちを最初に愛してくださったのです／13 あなたは王の国です／14 キリストへの祈り／15 あなたの群れをどこにお導きになれるのですか／16 主の祈り われらの父よ／17 聖書に従わない者は、キリストを受け入れない者である／18 愛の歌／19 主よ、み旨のままに／20 イエス・キリストの知識／21 王であるキリストへの祈り／22 愛する方への祈り／23 静かな夜に／24 すべてを所有する主への無一文者の祈り／25 イエスは主／26 最良の友／27 キリストよ、いやしてください／28 私たちを必要としてください／29 わたしは信仰と、清く謙虚な心を求めて祈ります／30 あなたにお目にかかりたくて／31 神の力であり、知恵であるキリスト／32 キリストによってキリストのもとに近づく／33 よろいの胸当／34 平和の道具としてください／35 不変の心／36 あなたご自身をわたしにお与えください／37 あなたの祝福される名前を書いてください／38 道・真理・命／39 わたしに善き主をお与えください／40 空のうつわ／41 神への献身／42 踊り主の力／43 キリストのかおり／44 いのちの愛／45 日々の祈り／46 キリストの名／47 群衆を見て、彼はあわれみを感じた／48 あなたのすがたの光へ／49 あなたは、わたしにとって／50 最高の価値であるイエス／51 献身の祈り あとがき／文献目録／聖母像の紹介	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA5406909">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA5406909</a> 2	-
MB00147	<a href="#">ベドロ・パエス神父の生涯：アフリカのザビエル</a>	単著	ホアン・カトレット 著 、ホセ・カトレット 絵 、永光朱美 訳	宇品印刷授産所	広島	2011	91p	まえがき／第1章 玉ねぎの心（1564年－1588年）／第2章 “プレスタージョン”を求めて（1589年）／第3章 インドからアラビアまで：奴隷としての7年間（1589年－1596年）／第4章 エチオピアへ入国（1597年－1603年）／第5章 スケッチする人の力（1603年）／第6章 野営の幕屋に泊まる皇帝（1604年）／第7章 新皇帝 ザ・デンゲル、勇気のある “ユダヤのライオン”（1604年－1606年）／第8章 スシニオス皇帝のための宮殿造営（1607年－1617年）／第9章 青ナイル川源流の発見者（1618年）／第10章 終わりの日まで、宣教活動（1618年－1622年）／あとがき／文献	-	-
MB00148	<a href="#">目で見る聖書入門</a>	共著	ホアン・カトレット、 杉浦強、小野島照子 共	中央出版社	東京	1976	211p	『目で見る聖書入門』（2009年版）とほぼ同内容。	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN0568866">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN0568866</a>	-
MB00149	<a href="#">目で見る聖書入門解説</a>	単著	ホアン・カトレット 著	中央出版社	東京	1977.9	160p	『目で見る聖書入門』（2009年版）とほぼ同内容。	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN0568910">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN0568910</a>	-

MB00150	<a href="#">目で見る聖書入門</a>	共著	ホアン・カトレット、 三浦真菜 共著	新世社	東京	2009.3	260p	まえがき/第1章 人生の謎～喜んで生きる～/第2章 人生のともしび～信仰～/第3章 神の足跡～神の存在～/第4章 求める心～祈り～/第5章 神の言葉～聖書～/第6章 天地の想像/第7章 自由の悲愛/第8章 罪の歴史/第9章 生ける神の祝福/第10章 神の摂理/第11章 神と人との交わり～十戒～/第12章 民を導く神/第13章 神の民の王国/第14章 神の預言者たち/第15章 神の民の追放/第16章 自由への道/第17章 知恵の文学/第18章 救いの使者/第19章 救済の歴史の中の女性/第20章 時は満ちた/文献/あとがき	-	
MB00151	<a href="#">アルベ神父とともに祈る</a>	共訳	ホアン・カトレット 訳、緒方隆之 共訳	宇品印刷授産所	広島	2012	56p	1. イエスと共にいること/2. 統合する原理/3. イエスへの嘆願/4. すべての明け渡し/5. 日本への派遣をイエスの聖心に奉獻する/6. あなたの家で生きることを望みます/7. 聖霊来たりたまえ/8. 三位一体への祈り/9. 我々の模範であるキリストへの祈り/10. 主よ、あなたの足元で/11. 貧しき魂の会話/12. あなたの息子の側に私を置いて下さい/13. イエスの聖心にイエズス会を奉獻すること/14. 「私専用カテドラル」におけるミサ/15. 善であれ!/16. あなたの御心のなかに/17. あなたのように貧しく/18. お話し下さい、主よ/19. 愛と喜び/20. あなたに似たもう一人の「愚かな男」/21. これ以上役に立つことはない/22. 私たちのすぐ側におられる/23. 神が私たちを導いて下さる場所へ/24. 金祝において/25. 若い人たちへ/26. あなたがイエズス会士になりたいのなら/27. 主を非常に近くに感じるのは/28. 「ヌンク ディミチス (今こそ去らせて下さい)」/29. 神の御手の中で/30. 最後のアーメン、最初のハレルヤ	-	

宣教師名 Carrothers, Christopher		宣教師名 (J) カラアソルス		生没年 1839- 1921		所属 米国長老教会 (プロテスタント)		出身国 アメリカ		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00152	<a href="#">天道溯原解</a>	単著	丁韞良 (William Martin)原著、嘉魯耳士 (カラアソルス) 訳	嘉魯日耳士	東京	1874	上36, 中54, 下80丁	巻上/星辰ヲ証トスル事/五行ヲ証トスル事/生物ヲ証トスル事/人身ヲ証トスル事/霊魂ヲ証トスル事/禽獸昆虫ヲ証トスル事/万物主宰ノ徳ヲ彰ス事	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA41546621">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA41546621</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824897">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824897</a>
MB00153	<a href="#">天道溯原解</a>	単著	丁韞良 (William Martin)原著、嘉魯耳士 (カラアソルス) 訳	嘉魯日耳士	東京	1874	上36, 中54, 下80丁	巻中/真神教ヲ垂ル人ニ少ク可ラサル事/預言ヲ証トスル事/神跡ヲ証トスル事/道ノ行レルヲ証トスル事/教化ヲ証トスル事/道ノ妙ヲ証トスル事/疑端ヲ釈テ真道ヲ明ニスル事	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA41546621">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA41546621</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824898">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824898</a>
MB00154	<a href="#">天道溯原解</a>	単著	丁韞良 (William Martin)原著、嘉魯耳士 (カラアソルス) 訳	嘉魯日耳士	東京	1874	上36, 中54, 下80丁	巻下/聖書原文訳文ノ事/魂ノ永生身ノ復甦ト末日審判ノ事/始祖命ニ違フテ人ヲ累ハス事/耶穌ノ罪ヲ贖ヒ人ヲ救フ事/聖霊人ノ本性ヲ復スル事/世人信二類テ救ヲ得ル事/信者カメテ聖徳ヲ脩ス可キ事/信者心ヲ恒ニ○祈禱ス可キ事/信者謹テ聖礼ヲ守ル可キ事/三位一体ノ事	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA41546621">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA41546621</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824899">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824899</a>

宣教師名 Garralda, Xavier		宣教師名 (J) ハビエル・ガラルダ		生没年 1931-		所属 カトリック・イエズス会		出身国 スペイン		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00155	<a href="#">こころのティースプーン：ガラルダ神父の教話集 下</a>	講述	ハビエル・ガラルダ [述]	聖母の騎士社	長崎	2015.4	233p	ガラルダ神父様の本の出版に寄せて/8 死について/9 待降節を迎えて/10 待降節を迎えて (その2)/11 新年について・クリスマスミサでのお話/12 種を蒔く人のたとえ話・実を結ぶ・リーダーシップ/13 思いわずらってはいけない (マタイによる福音書6章)/14 心に忠実である/15 良心の声を聞き分ける、愛の証/あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB18596080">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB18596080</a>	-
MB00156	<a href="#">こころのティースプーン：ガラルダ神父の教話集 上</a>	講述	ハビエル・ガラルダ [述]	聖母の騎士社	長崎	2014.9	254p	1 ご復活をめぐる2つのお話/2 家族のコミュニケーション—マリア様をお手本に/3 三位一体について・自信について/4 家族のコミュニケーション—相手が話に応じてくれない時/5 3S・祈りについて/6 「御聖堂の説明」「金持ちとラザロ」「しななければならぬことをしただけ」/7 謙遜について・洗礼を受けるということお流れについて/あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB18596080">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB18596080</a>	-



MB00157	<a href="#">「いい人」がきつと幸せになれる7つの法則</a>	単著	ハビエル・ガラルダ 著	PHP研究所	東京	2003.10	254p	はじめに／プロローグ 良い意味の「いい人」／法則1 心の奥底から幸せを引き出す人は、明るくて「いい人」になる／法則2 真実の友たらんとする人は、楽しく生きる「いい人」になる／法則3 純粋に恋愛する人は、幸せを知る「いい人」になる／法則4 家族と人を大切にすることは、丸い心の「いい人」になる／法則5 今を生きている人は、落ち着きのある「いい人」になる／法則6 憧れを持つ人は、希望に満ちた「いい人」になる／法則7 深い自分と話す人は、深みのある「いい人」になる／エピローグ この「いい人」、Mおじさんのように	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA64738370">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA64738370</a>	-
MB00158	<a href="#">アガペーの愛・エロスの愛：愛の実践を考える</a>	単著	ハビエル・ガラルダ 著	講談社	東京	1995.9	187p	はじめに——愛は喜びと悲しみの根源である／第一章 アガペーの形／第二章 エロスと性愛——求める愛／第三章 対話の精神——愛のあらゆる問題の解決である話し合い／おわりに	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN1314975X">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN1314975X</a>	-
MB00159	<a href="#">自己愛と献身：愛するという意味</a>	単著	ハビエル・ガラルダ 著	講談社	東京	1992.11	206p	はじめに／第一章 アンガジェーとアウトサイダー／第二章 友情——人間関係の基本／第三章 男女の友情／第四章 To likeということ／第五章 To loveということ／あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN08358794">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN08358794</a>	-
MB00160	<a href="#">自己愛とエゴイズム</a>	単著	ハビエル・ガラルダ 著	講談社	東京	1989.6	215p	はじめに／1 自己愛はナルシシズムではない／2 自己犠牲と自己主張を含む自己愛／3 良心の声に忠実である自己愛／4 自分であること／5 精神的な根／6 沈黙の中の充実した孤独／おわりに	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN03546516">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN03546516</a>	-

宣教師名	宣教師名 (J)	生没年						所属	出身国	
Calvo, Juan	ホアン・カルポー	1882-?						カトリック・ドミニコ会	スペイン	
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次／内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00161	<a href="#">聖ドミニコとその遺業</a>	単著	ホアン・カルポー 著	聖ドミニコ会	高松	1920	126p	一 聖ドミニコの小伝／二 聖ドミニコ会の起源と発達／三 聖ドミニコ会の第二会と第三会／四 聖ドミニコ会の趣意及び精神／五 聖ドミニコ会の組織及び制度／六 聖ドミニコ会の伝道事業／七 聖ドミニコ会の学者とその学問／八 聖ドミニコ会の美術工芸／九 聖ドミニコ会の教会に於ける勢力／十 聖ドミニコ会の社会に対する貢献／十一 聖ドミニコ会の聖人とその聖徳／十二 聖ドミニコ会の現状／十八世紀の迫害と其後の復興／伝道及び教育事業の概況／学術研究の概況	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA33366770">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA33366770</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/963209">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/963209</a>
MB00162	<a href="#">聖ドミニコ会日本致命伝</a>	単著	天主公会 編	天主公会	高松	1915	430p	緒言／福総首長アウホソ、シフレテ聖父／福カスバル産治師及びアンデレス吉田玫瑰会員／福ホアン、デ、サント、ドミンゴ聖父／福アンデレス徳庵玫瑰会員／福コスメ竹屋玫瑰会員／福ホアン吉田素雲玫瑰会員／福ドミンゴ、ホルヘ玫瑰会員 (葡萄牙人)／福トマス龍手田玫瑰会員／福レオン中西高三郎玫瑰会員／福ミカエル竹下玫瑰会員／福アントニヨ木村及び其友達七人玫瑰会員／福シモン清田及び其友達四人玫瑰会員／福ホアキン、デアス平山船長及び其友達十二人玫瑰会員／福フランシスコ、デ、モラレス聖父／福アロンソ、デ、メナ聖父／福アンヘル、オルスチ聖父／福ホーセ、デ、サン、ハシント聖父／福ハシント、オルファネル聖父／福アレホ順波郎修士／福アントニヨ佐賀玫瑰会員／福ポーロ田中玫瑰会員／福アントニヨ姓不詳玫瑰会員 (朝鮮人)／福ポーロ永石聖ドミニコ会第三会員／福トマス、デ、ロザリヨ修士／福ドミンゴ、デル、ロザリヨ修士／福イサベラ、フェルナンデス婦人及び其イグナシヨ、ホルヘ玫瑰会員／福マリヤ木村 (村山婦人) 第三会員／福カタリナ寡婦玫瑰会員／福アポロミヤ寡婦玫瑰会員／福イサス竹屋婦人第三会員 (朝鮮人)／福マリヤ田の浦寡婦玫瑰会員／福マリヤ吉田婦人第三会員／福ドミンゴ中野及びベトロ本山幼児玫瑰会員／福バルトロメ河野七右衛門玫瑰会員／福ドミンゴ山田及び其妻クララ玫瑰会員／福ダミアン多田弥七及び其子ミカエル玫瑰会員／福トマス木津吉郎玫瑰会員／福ドミニカ緒方寡婦玫瑰会員／福テラ永石婦人及びベトロ児第三会員／福マダレナ佐賀婦人玫瑰会員／福マリヤ田中婦人第三会員／福ルフォオ石本第三会員／福クレメンテ大野及び其子アントニヨ玫瑰会員／福カスバル龍手田第三会員／福フランシスコ及びベトロ両少年／福トマス、ズマラガ聖父／福マンシヨ、デ、サント、トマス塩田修士／福ドミンゴ孫治郎修士／福ルイシヨ及び其妻と二子玫瑰会員／福ベトロ、バスケス聖父／福ルイス、ペルトラン聖父／福マンシヨ、デ、ラ、クルス助修道者／福ベトロ、デ、サンタ、マリヤ助修道者／福フランシスコ九郎兵衛第三会員／福カヨ治右衛門第三会員／福マダレナ清田女史第三会員／福フランシスカ女史第三会員／福ドミンゴ、カステレス聖父／福トマス、デ、サン、ハシント助修道者／福アントニヨ、デ、サント、ドミンゴ助修道者／福ホアン、戸牧及び其四子第三会員／福ホアン、今村第三会員／福ポーロ相原再三会員／福マテオ、アルバレス第三会員／福ミカヘル、山田及び其子ロレンソ第三会員／福シア女史第三会員／福ルイス仁八及び二子フランシスコ、ドミンゴ第三会員／福ロマン及び其子レオン第三会員／福ホアン林田第三会員／福ミカエル干物屋及び其子ポーロ第三会員／福ドミンゴ宗兵衛第三会員／附録／尊者ドミンゴ、イバニエス、デ、エルキシャ聖父／尊者ジャコボ、園水、デ、サンタ、マリヤ聖父／尊者フランシスコ姓名不詳助修道者／尊者ルカス、デル、エスピリド、サント聖父／尊者マテオ小兵衛デル、ロザリヨ助修道者／尊者ホルダン、アンザロン、デ、サン、エステバン聖父／尊者トマス、デ、サン、ハシント西六左門聖父／尊者アントニヨ、ゴンザレス聖父／尊者ミカエル、デ、ネザラサ聖父／尊者ビデンテ塩塚、ラ、クルウス聖父／尊者ホアン、ルエダ、デ、ロス、アンヘル聖父／尊者ハシント、エスペルデル、ロザリヨ聖父／尊者ミカエル姓名不詳第三会員／尊者ミカエル園右衛門第三会員／尊者マルタ及び其友達二名第三会員／尊者レオン姓名不詳第三会員／尊者アントニヨ三久保第三会員／尊者マダレナ女史第三会員／尊者ポーロ源兵衛第三会員／尊者ドミンゴ九郎兵衛及び外五名第三会員／尊者ホアン、佐兵衛及び外七名第三会員／尊者アントニヨ重左衛門外三名第三会員／尊者ロマン及び外十二名第三会員／尊者マダレナ女史姓名不詳第三会員／尊者マリヤ女史姓名不詳第三会員	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA56804946">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA56804946</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/944018">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/944018</a>

宣教師名	宣教師名 (J)		生没年				所属	出身国		
Caron, Gilles	ジル・カロン		2006.9				カトリック・ケベック宣教会	カナダ		
MB00163	<a href="#">神の手の中に：聖書による神の救いの歴史</a>	単著	ジル・カロン 著	サンパウロ	東京	2006.9	63p	はじめに/1 天地創造(旧約聖書)ー人間の尊厳/2 神に背くアダムとエバ/3 人類の墮落と希望/4 アブラハムへの三つの約束/5 イスラエルの民を約束の地へ導くモーセ/6 預言者たちのメッセージ/7 聖母マリアへのお告げ(新約聖書)/8 イエスの誕生/9 目が見えない人を憐れむイエス/10 イエスと子どもたち/11 最後の晩餐/12 オリーブ山の祈り/13 十字架の道行/14 神の憐れみ/15 イエスの復活/16 新しい人ー約束された聖霊/あとがき/シンバルと図の説明/聖書史の重要年表(概算年代)/聖書の参照箇所/聖歌「復活 よろこびたえよ」/平和を願う祈り(アッシジの聖フランシスコ)	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA78740439">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA78740439</a>	-

宣教師名	宣教師名 (J)		生没年				所属	出身国		
Cangas, Luis	ルイス・カンガス		1926-				カトリック・イエズス会	スペイン		
目録番号	書名(別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00164	<a href="#">愛と生命と平和：カンガス神父のメッセージC年</a>	講述	カンガス神父 [述]、イエズス会、霊性センターせせらぎ 編	聖母の騎士社	長崎	2015.11	235p	まえがき/待降節/降誕節/四旬節/復活節/年間主日/祝祭日/あとがき/感謝のこぼ	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB2424981X">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB2424981X</a>	-
MB00165	<a href="#">愛と喜びと一致：カンガス神父のメッセージA年</a>	講述	カンガス神父 [述]、イエズス会、霊性センターせせらぎ 編	聖母の騎士社	長崎	2014.6	254p	まえがき/推薦のこぼ/待降節/降誕節/四旬節/復活節/年間主日/祝祭日/あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB24249897">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB24249897</a>	-
MB00166	<a href="#">愛と信頼と希望：カンガス神父のメッセージB年</a>	講述	カンガス神父 [述]、イエズス会霊性センターせせらぎ 編	聖母の騎士社	長崎	2014.11	222p	まえがき/推薦のこぼ/待降節/降誕節/四旬節/復活節/年間主日/祝祭日/あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB24250058">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB24250058</a>	-
MB00167	<a href="#">イエス伝：イエスよ、あなたはだれですか</a>	単著	ルイス・カンガス [著]	聖母の騎士社	長崎	2011.12	461p	まえがき/イエスよ、あなたはだれですか? /イエスの受肉/二人の母の出会い/ヨセフとマリア/救い主の誕生/奉獻/エジプトへの避難/神殿参詣/洗礼者ヨハネの活躍/イエスの洗礼/イエス、誘惑を受ける/最初の弟子たち/12人の弟子たち/カナの結婚/イエスの姿/イエスに付けられた名前/神の国/イエスは商人を神殿から追い出す/イエスとニコデモ/イエスとマリア婦人との出会い/奇跡/イエスはあらゆる病気を治す/イエス、悪霊と死にうち勝つ/大自然に対する奇跡、安息日と奇跡/奇跡と赦し/イエスの祈り/洗礼者ヨハネの死/イエスと父なる神/イエスとその身内/弟子たちへの導き/イエスと罪人/死後の世界/イエスと貧しさ/イエスと政治/ペタニアーイエスは全き人間、全き神/エルサレムを目指して、最後の伝道旅行/イエスの最後の戦い/最後の晩餐/ゲッセマネのイエスとユダ/宗教的な裁判/政治的な裁判/十字架の道行き/十字架上で殺される/イエスの十字架上の七つの言葉/キリストの復活はすべての要/イエスの昇天/あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB08113191">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB08113191</a>	-
MB00168	<a href="#">光と希望：カトリックの教え解説</a>	単著	ルイス・カンガス [著]	聖母の騎士社	長崎	2002.7	369p	はじめに/神と他人を愛するためにー自己愛/他人を愛するーAGAPE(アガペ)/社会福祉ー恵まれない人を愛する/互いに赦し合う/富/仕事/良心と真理/結婚(1)/結婚(2)/親と子ども/平和(1)/平和(2)/神ー絶対者/信仰/祈り(1)/主の祈り(2)/願いの祈り(3)/創世記/アブラハム・ヤコブ・ヨセフ/モーセ/ダビデ・ソロモン・聖書/福音書/イエスの私生活/洗礼/誘惑・原罪・悪・罪・地獄・天国/キリストの神性と奇跡/御聖体/ミサ/ご受難/復活/神のあわれみ・罪の赦し/御昇天・聖霊降臨・恵み・堅信/三位一体(中国語で「三私一愛」)/召し出し・ローマ法王・司祭・修道者/信徒使徒職・キリスト時代・キリシタン/関連する宗教	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA60680326">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA60680326</a>	-
MB00169	<a href="#">あなたに知らせたかったこの話</a>	単著	ルイス・カンガス 著	女子パウロ会	東京	1996.1	173p	この道を/父と母の思い出/より豊かに生きる/神に向かって/忘れたくない人びと/幸せであるために/あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13788340">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13788340</a>	-
MB00170	<a href="#">希望に生きる：聖書のことば</a>	単著	ルイス・カンガス 著	紀尾井書房	東京	1987年初版、1997年改訂版	214p	発刊に寄せて 曾野綾子 はじめに/かかれた手、見えない手/一粒の妻と両親/神だのみもキリストへの道/希望こそ命の泉/命をかける愛/もつとも弱い人々とともに/いじめっ子といじめられっ子/神にすべてをかける/地の塩と世の光/人の過ちを許す/死にも負けない結婚/死はまことの命の始まり/鏡の中の私/平和の祈り/クリスマスと平和/すばらしい世界/蠅の町/空の鳥を見なさい/あとがきにかえて	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13471548">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13471548</a>	-



宣教師名 Candau, Sauveur		宣教師名 (J) S・カンドウ		生没年 1897-1955		所属 カトリック・パリ外国宣教会		出身国 フランス		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00171	<a href="#">スポーツ人間学</a>	共訳	ポール・マルタン、S.カンドウ 共著、金山政英 訳	新体育社	東京	1952	100p	オリンピックの心理/努力の心理/スポーツの「努力」の各段階——練習曲線——練習の第一段階/練習の第二段階/型姿/速度/リズムあるいは挙措の感覚について/技術/練習の第三段階/闘争心/戦略/記録/注意の役割/結論	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05972399">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05972399</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2460490">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2460490</a>
MB00172	<a href="#">キリストとその時代 第3</a>	共訳	ダニエル・ロツプス 著、S.カンドウ、金山政英 共訳	三省堂出版	東京	1950	832p	第九章 最後の日/聖週間/国是/光栄の都入りの日曜/聖月曜日/聖火曜日/聖火曜日の黙示—聖都の滅亡に関する予言/聖火曜日の黙示—審判の予告/ユダの日/聖木曜日の晩餐/ユダの夜/「これ、我が体なり」/最後の教え、最後の祈り/第九章註/第十章 イエズスの「裁判」/ゲッセマニ/捕えられ給う/アンナの許に引かれ給う/カイファの前に出で給う/シモン=ペトロ、主を否む/最初の侮辱/衆議所に引かれ給う/ユダと後悔/ピラトの前に出で給う/ヘロデの前に出で給う/女の夢と盜賊の名/打擲と茨の冠/Ecce homo 看よ人を!/責任者/第十章註/第十一章 若し一粒の麦死せずば/死の行列/十字架の道/カルヴァリオ/「噫、拜すべき十字架」O Crux ave. /十字架に釘けられ給う/最後の時/「成り終れり」/墓/第十一章註/第十二章 死に打ち勝つ/Descendit ad inferos 古聖所に下りて/日曜の朝の光/Tertia die resurrexit a mortuis (三日目に死者の中より蘇り)/イエズスの新生活/キリスト教の信仰/「復活」の教義/キリストの臨在/第十二章註/後記/一、イエズスと批判/二、トリノの聖骸布/本問題に関する参考書/キリスト教年代記/参考書/論題に関する索引	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN14793073">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN14793073</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2969209">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2969209</a>
MB00173	<a href="#">キリストとその時代 第2</a>	共訳	ダニエル・ロツプス 著、S.カンドウ、金山政英 共訳	三省堂出版	東京	1950	272p	第五章 教會の種子播かる/ガリラヤ時代/福音の業/地に落ちし種、直の幸福/地に落ちし種、比喩/生命のパン/先達者の死/敵する者起る/キリストの「真の家族」/使徒たち/使徒の養成/ペトロと神の光栄/第五章註/第六章 人の子、神の子/イエズスを描く/イエズスの面影/人間生活/気質、性格/神の心/人にして神/第六章註/第七章 礎地に落ちし種子/日將に満ちんとする時/幕屋の祭にて/姦婦の事件/愛に関する訓え/ユダヤ人の憎しみ/友と信者達/ユデアに於ける啓示/我等の父/ラザルの復活/御苦難の二つの予言/第七章註/第八章 反抗を受くる徴/神人とその運命/イエズスの使命/永遠の反抗/奇蹟の問題/福音と異教/福音とユダヤ教—両者の関係/福音とユダヤ教—反対の要素/最後の反抗の徴/第八章註	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN14793073">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN14793073</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2969208">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2969208</a>
MB00174	<a href="#">キリストとその時代 第1</a>	共訳	ダニエル・ロツプス 著、S.カンドウ、金山政英 共訳	三省堂	東京	1949	290p	序説/イエズスの神秘/近代人の知り得たこと/Flavius Josepheの沈黙/「生きた不朽のことば」/正典と偽福音書/新約聖書/聖パウロの証言—一つの福音、四つの物語/共観福音書 Synoptiques/聖ヨハネ/福音書と歴史/「第五」福音書/当時の人々/キリストを描く/序説註/第一章 砂漠に叫ぶ聲/Bethabara/予言者/屈辱に生き、祈る民/救い主の待望/洗者の使命/洗者ヨハネとイエズス/第一章註//第二章 童貞なる御母と神なる御子/神なる御子の誕生/バトレヘムへの道/童貞女なる母/御降誕/イエズスはいつ生れ給うたか/御苦難と御光栄の前兆/ヘロデの怒り/ナザレトに於ける幼年時代/隠遁生活/第二章註/第三章 羅馬帝國の一地方/羅馬とパレスチナ/保護者と保護せらるゝ者/戸を閉じた社会/羅馬帝國領内に散在する猶太人/"Immensa romanæ pacis majestas"/危機にある世界/宗教的危機/第三章註/第四章 種播く人播かんとて出でしが敵/神の照覧の下/イエズスの公生活始まる/イエズス教え教う/イエズス医し給う/イエズス召し給う/第四章註	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN14793073">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN14793073</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2969207">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2969207</a>
MB00175	<a href="#">世界のうらおもて</a>	単著	S.カンドウ 著	朝日新聞社	東京	1955年初版、1989年聖母の騎士社重版	243p	第一部/ひとり語り/規則も使いようで/大人と小人/愚痴/車と風邪と字引と/あとがき/りの人生/白鳥物語/青春回顧/中庸の酒/驢馬と雪/一を聞いて十を知るな/急げや急げ/江戸の華/春の勝利/二つの待合室/機械奴隷/竹づくし/こどもの天国/シシリアの絹/敬老の徳/歴史新聞/喫茶哲学/動物の教訓/形と心/毒舌/笑いと矛盾/お相伴/年のとり方/泉のほとり/自由な協力/騒音防止/南洋の話/天体と葦/プラトンと猿/忘却術/ふしぎな世界/牧歌的夢想/世界見学/案内芸術/秋のしらべ/母の心/知り難きもの/旅への誘い/散歩と進歩/真善美/抱擁/緑の旗/老人と金貨/最後に笑う者/二つのクリスマス/大胆と幸運/"大胆と幸運"再考/地獄の出口/天与の師 第二部/ユーモアと国民性/冗談とインチキ/星の目方/義務と利益/逃げ方について/文化と文明/人間の問題と問題の人間/蟻の消防夫/猿は木から落ちない/望郷/あとがき	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN0647050">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN0647050</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2932563">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2932563</a>

MB00176	<a href="#">思索のよろこび：カンドウ神父の永遠のことば</a>	単著	S.カンドウ 著、宮本さえ子 編	春秋社	東京	1971	243p	I 思索へのいざない II 断章 III 対談・鼎談 日本あれこれ《獅子文六氏との対談》／新秋一夕話《田中耕太郎・辰野隆との鼎談》 S・カンドウ神父のおもかげ 年譜／著作目録	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN02883871">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN02883871</a>	-
MB00177	<a href="#">カンドウ全集 第2巻 (人物紹介・講話集)</a>	単著	池田敏雄 編	中央出版社	東京	1970	240p	人物紹介／アシジの聖フランシスコの精神／ジャック・マリタン／巨人モンセニョル・ザイベル／ベルグソン哲学の功績と欠陥／知られざる偉人／"聖人地獄へ行く"について／講話／ご託身について／人類社会の二大潮流／実存主義展望／直観という"気合術"ヒューマニズムを救うもの／カトリックと文学者の自由／フランス社会週間のことなど／労働司祭問題について／アリストタルキアは不可能か／文化の普遍性／物質主義か精神主義か／発表年譜	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04462400">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04462400</a>	-
MB00178	<a href="#">カンドウ全集 第5巻 (戦前の論文集)</a>	単著	池田敏雄 編	中央出版社	東京	1970	280p	聖アウグスチヌスと哲学の諸問題／聖トーマスと家庭問題／未来への考察／人間中心説／不信仰に関する考察／進化論とカトリシズム／現代とカトリック／回教／カトリックと結婚の神聖／ベルソナ論／教皇の選挙について／省察への誘い	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04462401">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04462401</a>	-
MB00179	<a href="#">カンドウ全集 第3巻 (戦後の論文集)</a>	単著	池田敏雄 編	中央出版社	東京	1970	320p	『思想の旅』 故国へ／レオン・ブルムから受けたもの／フランス気質／マシスについて／ティボニー 『運命の共通性』 -／エドモン・ロレールを偲ぶ／新しい経済学／運命のいたずら／"Economie et Humanisme"の人々／永遠の都／日本の新しい精神とデモクラシイ／自由について／『文明人とおとな』 ことばと人生／常識擁護論／人道主義対人道主義／現代ヨーロッパの関心／現代フランスの思想界／文明人とおとな／流行哲学フェノメノロジー／発表年譜	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04462402">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04462402</a>	-
MB00180	<a href="#">カンドウ全集 別巻 第1</a>	単著	[池田敏雄 編]	中央出版社	東京	1970	190p	はしがき／先祖と信徒のかんばせ／聖職者への道／日本での初体験／東京大神学校校長／第二次大戦前後／再び日本へ／日本にカンドウ・ブーム／故郷への便り抜粋／最後の遠足／永遠の眠り／バスクあちこち／美ヶ原のペロック小神学校／おわりに／あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04462403">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04462403</a>	-
MB00181	<a href="#">カンドウ全集 第1巻 (講演集)</a>	単著	池田敏雄 編	中央出版社	東京	1970	271p	福音書におけるカトリック教会／心眼に映じたる日本／哲学と実生活／晩秋望郷／東西の座談会／ことばの裏切り／平和について／自由について／幸福について／希望について／文化と文明／星の目方／仕事と幸福／義務と利益／価値の混乱／歴史とわかれ／蟻の消防夫／二人の学者／ユーモアと国民性／歴史的現在／猿は木から落ちない／世界の宿題／人間の問題と問題の人間／ピストルと原子爆弾／逃げ方について／冗談とインチキ／現代精神の方向／現代人と沈黙／発表年譜	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04462404">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04462404</a>	-
MB00182	<a href="#">カンドウ全集 第4巻 (随筆・日記・書簡集)</a>	単著	池田敏雄 編	中央出版社	東京	1970	356p	『世界のうらおもて』 ひとり語り／規則も使いようで／おとなこども／愚痴／車と風邪と字引と／あとがき／人生／白鳥物語／青春回顧／中庸の酒／ロバと雪／一を聞いて十を知る／急げや急げ／江戸の華／春の勝利／ふたつの待合室／機械奴隷／竹づくし／こどもの天国／シシリアの絹／敬老の徳／歴史新聞／喫茶哲学／動物の教訓／形と心／毒舌／笑いと矛盾／お相伴／年のとり方／泉のほたり／自由な協力／騒音防止／南洋の話／天体と葦／プラトンと猿／忘却術／ふしぎな世界／牧歌的夢想／世界見学／案内芸術／秋のしらべ／母の心／知り難きもの／旅への誘い／散歩と進歩／真善美／抱擁／緑の旗／老人と金貨／最後に笑う者／ふたつのクリスマス／大胆と幸運／大胆と幸運、再考／地獄の出口／天との師／『きのうきょう』 歯と進歩／懇談／死の笑い／脱帽／一分の沈黙／永遠の傑作／お盆／暑い話／どちらを活かすか／おそろしきもの／十年前のきのうきょう／かかれた峰／精神の進歩／詩人の予言／風のまにまに／生命の神秘／自由なればこそ／ものの見方／生と死／考えぞめ／北九州の印象／『バスクの星』 日本見たまま／富士山の話／フランスのストから／未来への示唆／生命の神秘／永福の家庭／運想／愛の町／母としての使命／最近の学生運動／仏作文のたのしさについて／若下神父の人格的魅力／カトリックの立場／私の政治観／身辺のこと／ザビエルか、ハビエルか？／当時と今の気持／最近フランスの問題作について／二科展を見て／美術とエスぺラント／日記／書簡	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04462405">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04462405</a>	-
MB00183	<a href="#">カンドウ全集 別巻 第2</a>	単著	[池田敏雄 編]	中央出版社	東京	1970	190p	まえがき／天との師／人格の素描／説教、講演、講義／神／神の本性について／霊的指導／著作と書簡／恩師のメランジュ／付録	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04462406">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04462406</a>	-

MB00184	<a href="#">S.カンドウ</a> 巻選集	単著		春秋社	東京	1968	286p	論文 常識擁護論/人道主義対人道主義/現代フランスの思想界/流行哲学フェノメロジ- /日本の新しい精神とデモクラシイ/自由について/講演 幸福について/希望について/仕事と幸福/二人の学者/現代精神の方向/現代人と沈黙/フランスの社会週間のことなど/ユーモアと国民性/冗談とインチキ/星の目方/逃げ方について/人間の問題と問題の人間/アリの消防夫/望郷/短編随筆 規則も使いようで/車と風邪と字引と/青春回顧、動物の教訓/毒舌/泉のほとり/牧歌的夢想/案内芸術/老人と金貨/二つのクリスマス/大胆と幸運/"大胆と幸運"再考/天との師、歯と進歩/一分の沈黙/永遠の傑作/お盆/生命の神秘/日記 1945年~1952年/書簡 1918年~1935年/「日本と世界的友情の使徒」-S.カンドウ神父小伝,年譜.著作目録	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04717818">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04717818</a>	-
MB00185	<a href="#">愛の哲学：神の合せ給ひしもの</a>	共訳	G.ティボン 著、S.カンドウ、金山政英 共訳	河出書房	東京	1949	282p	序言/第一部/精神と生活の相克/感覚と精神/愛と結婚/愛の清め/第二部/肉と霊/女/愛の真実/愛の偽り/愛の悩み/あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13071164">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13071164</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1160952">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1160952</a>
MB00186	<a href="#">思想の旅</a>	単著	S.カンドウ 著	三省堂出版	東京	1952年初版、1956年再版	236p 函版5枚	1 故国へ/2 レオン・ブルムから受けたもの/3 フランス気質/4 マシスについて/5 ティボン『運命の共通性』- /6 エドモン・ロレールを偲ぶ/7 新しい経済学/8 運命のいたずら/9 "Economie et Humanisme"の人々/10 永遠の都/11 実存主義展望/12 日本の新しい精神とデモクラシイ/13 自由について/あとがき	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN1068931X">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN1068931X</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2966597">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2966597</a>
MB00187	<a href="#">バスクの星</a>	単著	S.カンドウ 著	東峰書房	東京	1956	290p	バスクの星一序にかえて-辰野隆 日本見たまま/日本見たまま/富士山の話/フランスのストから/未来への示唆/生命の神秘/永福の家庭/連想/思索の季節/愛の町/母としての使命/最近の学生運動/私作文のたのしさについて/太陽とパン/若下神父の人格的魅力/司祭の知識/カトリックの立場/私の政治観/身辺のこと/ザビエルか、ハビエルか?/当時と今の気持/最近フランスの問題作について/映画「陽気なドン・カミロ」評/二科展を見て/美術とエスペラント/価値の混乱/平和について/言葉の裏切り/自由について/価値の混乱/歴史とわれわれ/歴史的現在/世界の宿題/ピストルと原子爆弾/東西の座談会/日記/書翰/あとがき ジャック・カンドウ	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN06465308">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN06465308</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2932671">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2932671</a>
MB00188	<a href="#">永遠の傑作</a>	単著	S.カンドウ 著	東峰書房	東京	1955	253p	序 安倍能成-きのうきょう/歯と進歩/懇談/死の笑い/脱帽/一分の沈黙/永遠の傑作/お盆/暑い話/どちらを活かすか/おそろしきもの/十年前のきのうきょう/かくれた峰/精神の進歩/詩人の予言/風のまにまに/生命の神秘/自由なればこそ/幸福について/幸福について/希望について/仕事と幸福/二人の学者/現代精神の方向/現代人と沈黙/フランスの社会週間のことなど/もの見方/もの見方/生と死/考えぞめ/北九州の印象/知られざる偉人/言葉と人生/言葉と人生/常識擁護論/人道主義対人道主義/現代ヨーロッパの関心/現代フランスの思想界/文明人と大人/流行哲学フェノメロジ- /S.カンドウ神父小伝	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN06166715">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN06166715</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2932595">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2932595</a>
MB00189	<a href="#">カイミロア</a>	共著	E.ピショップ 著、荻田澄 訳	法政大学出版局	東京	1953	322p	序/ベタン元帥よりの書簡/1 モロカイの癩病院にて/2 ホノルルにて/3 建造 カイミロア誕生/4 試航 双子舟の足だめし/5 第一歩 うまく行くか行かぬか/6 大航海へ/7 一喜一憂/8 まずはす好調/9 フトゥナ/10 フトゥナから大堡礁へ/11 大堡礁越え/12 パリ近海そゞろ歩き/13 スラバヤとスンダ海峡/14 インド洋と嵐の岬/15 ケープタウン/16 大西洋/17 地中海/18 カンヌのよき町にて/19 エピログ/訳者註	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN09918056">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN09918056</a>	-
MB00190	<a href="#">聖人地獄へ行く</a>	共著	ジルベール・セブロン 著、荻田澄 訳	法政大学出版局	東京	1953	273p	原著者序/序章/1 行け、汝の使命始まる!/2 まず葉が、それから穂が、.../3 "汝ら二人俱に在らん所には..."/4 司祭とは、人のくい物である/5 橄欖の園/6 "幸ひなるかな..."/7 地下教会(カタコンブ)/8 "立て、いざ此処より去らん"/9 死の色のすずらん/10 "この小さき者の一人だに失はれざらんことを!"/11 "わが父の家に住み所多し"/訳者あとがき/訳者註	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05666246">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05666246</a>	-

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Gish, George		ジョージ・ギッシュ		1936-		合同メソヂスト教会 (プロテスタント)		アメリカ		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00191	<a href="#">ワンダフルディファレンス: 日本の素晴らしさを知らない日本人へ: 素晴らしき「違い」</a>	単著	ジョージ・ギッシュ 著	学習研究社	東京	2004.3	414p	プロローグ バナナはバナナ/第1章 青い目の琵琶法師ーもはや、日本文化は世界共通の文化であるー/第2章 二人のおぼあちゃんー人間を育てるのは、国の違いより環境の違いー/第3章 下駄とフーランー近づいたから見てくる、日本とアメリカの違いー/第4章 日本人、日本的ー日本とは、日本人らしきとは?ー/エピローグ ギッシュ先生と語る	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA66676864">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA66676864</a>	-

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Kippes, Waldemar		ワルデマール・キッペス		1930-		カトリック・レデンプトール会		ドイツ		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00192	<a href="#">イエスは助けてくれますか: 闘いの中にいるあなたへ</a>	単著	ワルデマール・キッペス 著	弓箭書院、あずさ書店	川崎、東京	2014.7	207p	ナビゲーター/1 ことばと行い 2008/2 ことばと行い 2009/3 ことばと行い 2010/4 ことばと行い 2011/5 ことばと行い 2012/和田耕一氏の人生の完成に寄せて/THANKS	-	-
MB00193	<a href="#">心の力を活かすスピリチュアルケア</a>	単著	ワルデマール・キッペス 著	弓箭書院、あずさ書店	川崎、東京	2012.6	228p	まえがき/1 後回しにされた心の教育/2 医療に不可欠なもの/3 全人と全人的/4 生きる目標と活かせること/5 内面性/6 喪失/7 スピリチュアルな事柄/8 スピリチュアルな痛み/9 スピリチュアルケア/10 スピリチュアル・ケアワーカー/11 スピリチュアルケアと日本/12 現象ー医学/医療/13 APPENDIX (神学が試されている時)/あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB10380587">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB10380587</a>	-
MB00194	<a href="#">人生の旅の目的地: ときを生きる小さな試み集</a>	単著	ワルデマール・キッペス 著	弓箭書院、あずさ書店	川崎、東京	2010.7	201p	1 新しい人間/2 内なる声/3 自分をみつめる/4 平和をつくり出す者/5 真理の源/6 魂の癒しの薬/7 真理からの挑戦/8 不思議がる心/9 「百倍も実を結ぶ」コツ/10 計画にない出来事/11 自分自身の核/12 現実への理解/13 内面からの光/14 内面の力の持つ偉大さ/15 人生に隠された苦しみの意味/16 共に生きる/17 信仰の矛盾を生きる/18 自分を活かす力/19 暑さの中で/20 生き残るための闘い/21 人生とフォーカシング/22 人生の最終目的地/23 「当たり前」でないこと/24 ときを読みながら/25 期待し続ける大切さ/26 リビング・バイブル/27 変わること・生きること/28 さなぎはチョウに……/29 プラス思考の心/30 信仰者の使命/31 心の人/32 平和を考える/33 希望は人を動かす力/34 イエスのように生きる勇氣/35 人間の善悪/36 固有の選択/37 友なるイエス/38 苦痛と信仰/39 本物になる試練/40 病者との心のズレ/41 現実に立脚した信仰生活/42 「生かされている」こと/43 希望をもたらす要素/44 内面の静けさ/45 イエスの再臨/46 勇氣を持って習慣を見直す/47 憎しみと祈り/48 「イエス」という名前/49 人生のスタートとゴール/50 本物の信仰を求めて/51 女性の真の品格/52 自分の中の「悪」に気づく/53 運の不公平/54 オンラインとオフライン/55 個人の信念/56 聖なる者/57 理性をもたらす水/58 体験的学びの大切さ/59 心の検査/60 悪と人間/Thanks	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB08641713">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB08641713</a>	-
MB00195	<a href="#">病気は人として成長するチャレンジ</a>	単著	ワルデマール・キッペス 著	弓箭書院、あずさ書店	川崎、東京	2010.4	86p	はじめに PART I 病気と手術 1 歯根の手術/2 心臓弁膜手術までの経緯/3 ウルム大学病院での三日間の検査入院/4 手術入院までの期間/5 ハイデルベルグ大学病院入院の期間/6 心臓リハビリ PART II スピリチュアルな面 1 内面的とはスピリットによるもの、スピリチュアルなもの/2 わたしに与えられた内面的な体験や事柄/3 自分自身が行ったスピリチュアルな事柄/4 スピリチュアルな援助/5 スピリチュアルなセルフケア/6 癒し/7 スピリチュアルな生き方の反省/8 心理的な事柄/9 結び/あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB06328856">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BB06328856</a>	-

MB00196	<a href="#">スピリチュアルな痛み：薬物や手術でとれない苦痛・叫びへのケア</a>	単著	ウアルデマール・キッペス 著	弓箭書院、あずさ書店	川崎、東京	2009.9	339p	まえがき/PROLOGUE 人生の確かな保障とは/CHAPTER 1 スピリット・スピリチュアリティ・スピリチュアルライフ/CHAPTER 2 スピリチュアル痛み/CHAPTER 3 スピリチュアルケア/CHAPTER 4 スピリチュアルケアの実践/CHAPTER 5 医師や信仰/宗教によるスピリチュアルな痛み/CHAPTER 6 将来に向かってスピリチュアルな痛みからの解放/付録/あとがき/INDEX	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA9189896X">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA9189896X</a>	-
MB00197	<a href="#">ともに生きる：人間関係とコミュニケーション</a>	単著	ウアルデマール・キッペス 著	サンパウロ	東京	2003.3	500p	はしがき/本書の構成/序章 挨拶/第1章 コミュニケーション/第2章 送り手・発信/第3章 受けて・受信/第4章 コミュニケーションに必要な要素/第5章 パーソナリティとコミュニケーション/第6章 コミュニケーションと人間関係/第7章 人間の本质と人間関係/参考文献/写真およびイラスト提供者/索引/あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA61593497">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA61593497</a>	-
MB00198	<a href="#">ほんものの自分にチャレンジ：価値観の明確化</a>	単著	ウアルデマール・キッペス 著	サンパウロ	東京	2001.4	233p	はじめに/本書のねらい/序 生きる理由 死ぬ理由/1 価値観とは/2 価値観の明確化の意義/3 価値観の明確化の方法/4 価値観を生きる・活かす/5 大切なもの/6 自分自身/付録/参考文献/索引	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA51564641">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA51564641</a>	-
MB00199	<a href="#">スピリチュアルケア：病む人とその家族・友人および医療スタッフのための心のケア</a>	単著	ウアルデマール・キッペス 著	サンパウロ	東京	1999.12 (2000年2版)	443p	序章 スピリチュアルケア/第1章 スピリチュアル(霊的)/第2章 人間/第3章 スピリチュアルな次元/第4章 ニーズ・スピリチュアル・ニーズ/第5章 スピリチュアルな痛み/第6章 スピリチュアルな叫び/第7章 スピリチュアルケア/第8章 臨床パストラルケア/第9章 スピリチュアルケアは専門職/第10章 スピリチュアルな人格者/第11章 健康と病気/第12章 患者訪問/第13章 信教の自由とスピリチュアルケア/第14章 チームワーク/第15章 本物のホスピタル HOSPITAL 本物のホスピス HOSPICE/参考文献/付録/索引/あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA45377956">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA45377956</a>	-
MB00200	<a href="#">スピリチュアルな痛み：薬物や手術でとれない苦痛・叫びへのケア</a>	単著	ウアルデマール・キッペス 著	弓箭書院 あずさ書店	東京	2009.9	339p	まえがき/PROLOGUE 人生の確かな保障とは/CHAPTER 1 スピリット・スピリチュアリティ・スピリチュアルライフ/CHAPTER 2 スピリチュアル痛み/CHAPTER 3 スピリチュアルケア/CHAPTER 4 スピリチュアルケアの実践/CHAPTER 5 医師や信仰/宗教によるスピリチュアルな痛み/CHAPTER 6 将来に向かってスピリチュアルな痛みからの解放/付録/あとがき/INDEX	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA9189896X">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA9189896X</a>	-
MB00201	<a href="#">道</a>	単著	ウアルデマール・キッペス	レデンブートル会	鹿児島	1982	186p	第1章 道/第2章 人格の統合/第3章 人間とは/第4章 人間の尊厳/第5章 現代における生きがい/第6章 価値観/第7章 宗教/第8章 愛/第9章 信頼/第10章 苦しみ/第11章 死/第12章 平和/References 参考文献	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04688378">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04688378</a>	-
MB00202	<a href="#">人間関係とコミュニケーション</a>	単著	ウアルデマール・キッペス	レデンブートル会	鹿児島	1984	416p	本書の構成/序章 挨拶/第1章 コミュニケーション/第2章 送り手・発信/第3章 受け手・受信/第4章 コミュニケーションに必要な要素/第5章 パーソナリティとコミュニケーション/第6章 コミュニケーションと人間関係/第7章 人間の本质と人間関係/References 参考文献/あとがき	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04689348">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04689348</a>	-
MB00203	<a href="#">ときを生きる：イエスのように</a>	単著	ウアルデマール・キッペス	サンパウロ	東京	2004	315p	はじめに/生きる力/頁1 新しい年!/頁2 第二番目の新しい頁/頁3 新しい千年期の開幕/頁4 第四番目の新しい頁/頁5 第五番目の新しい頁/付録 大聖年準備のための祈り/2000年大聖年の祈りより/事典索引/聖書引用箇所索引/イエスは友	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA70182165">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA70182165</a>	-

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年				所属		出身国
Kuenburg, Maximilian		マキシミアン・キュエンブルグ						カトリック・イエズス会		ドイツ
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00204	<a href="#">カトリック倫理学</a>	単著	マキシミアン・キュエンブルグ 著	エンデルレ書店	東京	1958	252p	序文 H. エルリンハーゲン/序説 カトリック倫理学の特質 本論 第一部 カトリック倫理学の定義・源泉・分類 第二部 一般倫理学 第一章 倫理的秩序の根本概念/第一節 倫理の本質/第二節 聖書における倫理的な思想/ 第三節 無宗教的倫理学の教説/第四節 道徳原理およびその適用 第二章 倫理における規範—道徳法 第一節 法の概念と種類/第二節 道徳自然法/第三節 実定法/第四節 法の義務づけ 第三章 倫理的規範の意識—良心/第一節 良心の事実とその本質/第二節 良心の特性とその陶冶/第三節 良心の疑惑の解決に関する原則 第四章 倫理的意志及び行為—一般/第一節 倫理との関係における人間の本性/第二節 倫理的行為 第五章 善い行為と徳/第一節 自然的な善い行為と超自然的な善い行為/第二節 報償に値する行為/第三節 徳/第四節 完徳 第六章 悪い行為と罪/第一節 悪の本質と区別/第二節 大罪と小罪/第三節 罪の諸原因/第四節 罪となる行為の結果 第三部 特殊倫理学 第七章 神に対するキリスト者の義務/第一節 対神徳/第二節 神崇敬 (敬虔) の徳/ 第三節 神崇敬と深い関係を有する徳 第八章 自分自身に対するキリスト者の義務 第一節 精神生活に関する義務/第二節 肉体に関する義務/第三節 社会に対する義務 第九章 隣人に対するキリスト者の義務 第一節 個人に対する義務/第二節 共同体に対する義務/参考文献	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN10860452">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN10860452</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2940208">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2940208</a>

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年				所属		出身国
Gützlaff, Karl Friedrich August		ギュツラフ		1803-1851				オランダ伝道協会 (プロテスタント) に一時所属、独自で宣教		プロイセン
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00205	<a href="#">ギュツラフ訳聖書</a>	独訳	ギュツラフ 訳	新教出版社	東京	2000.11 初版、 2009年増 補版		[1]. 約翰福音之傳 / 善徳 纂 (新嘉坡堅夏書院蔵板、1837年) / [2]. 約翰上中下書 / 善徳 纂 (新嘉坡堅夏書院蔵板、1837年) / [3]. 解説 / 秋山憲兄 解説	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA51264761">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA51264761</a>	-



宣教師名 Gulick, Sidney Lewis		宣教師名 (J) シドニー・ギユリキ		生没年 1860-1945		所属 アメリカン・ボード (プロテスタント)		出身国 アメリカ		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00206	<a href="#">日本へ寄せる書</a>	単著	シドニー・エル・ギユリック 著、東京日日新聞社、大阪毎日新聞社 編	東京日日新聞社 〔ほか〕	東京	1939	130p	一 日本は何故争を執つたのか/先づ極東の歴史を知ることが必要/ロシアの極東進出/日本の極東政策/支那の排日運動/満洲事変の起因/色眼鏡をもつて見る欧米人/事変勃発の責任は日支の何れか/白人優越感と日本外交 二 極東をめぐる列強の策動/米国の極東投資は極めて僅少/日本は貿易上米国の顧客/米国の独善を排す/ウイルソン大統領の日本牽制/ワシントン会議の裏面に活躍した英国/不合理な海軍軍縮比率/九ヶ国条約成立の事情とその効力/ケロツグ条約と自己防衛/米国のニカラガ侵入事件とメキシコ攻撃事件 三 悪宣伝に悩まされる日本/何故日本のみを非難するのか/支那の抗日運動/冷静な判断を欠く米国人/事件拡大の責任は支那側にある/支那側の宣伝に迷はされるな/排日精神をもつて書かれたフライ氏の「支那の戦争」/フライ氏の「支那の戦争」の結論 四 米国の選ぶべき道/米国人自身も反省せよ/米国は何もする必要はない/キリスト教徒は戦禍救済運動に乗り出せ/現実を無視するな/支那の門戸開放の歴史/ハネー号事件の責任者は米国/満洲国承認問題/米国中立法の真精神は何か/国際経済会議開催の提唱 五 日本を愛するが故に/日本へ対する苦言/日本の識者は欧米人の日本観を知れ/武士道/高石国民使節の印象/ギユリック博士の略歴/ギユリック博士から松山ロータリー・クラブに寄せられた手紙	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05394317">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05394317</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1244286">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1244286</a>

宣教師名 Gulick, Sidney Lewis		宣教師名 (J) シドニー・ギユリキ		生没年 1860-1945		所属 アメリカン・ボード (プロテスタント)		出身国 アメリカ		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00207	<a href="#">洗礼志願者の訓練</a>	単著	シドニー・ギユリキ 著	福音社	大阪	1896.6	108p	第一章 基督教訓練の必要及び其性質に関して教役者への注意/第二章 基督教的生命及び其発現/第三章 基督教の信仰/第四章 基督教会/第五章 附録	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA3917718">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA3917718</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824822">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824822</a>
MB00208	<a href="#">旧新約聖書対読文</a>	編集	シドニー・ギユリキ 編	警醒社	東京	1906.9	129p	第一 詩篇第八篇/第二 詩篇第十五篇/第三 詩篇第十九篇/第四 詩篇第二十三篇/第五 詩篇第二十四篇/第六 詩篇第二十五篇/第七 詩篇第三十四篇/第八 詩篇第四十二篇/第九 詩篇第四十六篇/第十 詩篇第六十一篇/第十一 詩篇第七十二篇/第十二 詩篇第九十篇/第十三 詩篇第九十一篇/第十四 詩篇第九十七篇/第十五 詩篇第一百篇/第十六 詩篇第一百三篇/第十七 詩篇第一百十一篇/第十八 詩篇第一百二十二篇/第十九 詩篇第一百六篇/第二十 詩篇第二百一十一篇/第二十一 詩篇第三百十篇/第二十二 詩篇第三百九篇/第二十三 詩篇第四百六篇/第二十四 詩篇第四百八篇/第二十五 箴言第三章自一節至二十六節/第二十六 以賽亞書第五十二章自七節至十節/第二十七 以賽亞書第五十三章/第二十八 以賽亞書第五十五章自一節至十三節/第二十九 馬太伝第五章自三節至十二節/第三十 羅馬書第十二章自六節至十四節/第三十一 哥林多前書第十三章	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA3875424">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA3875424</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/825437">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/825437</a>
MB00209	<a href="#">近代進歩的基督教徒神観</a>	講述	シドニー・エル・ギユリキ 述、大宮季貞 記	松田書店 〔ほか〕	京都	1908.12	128p	緒言 第一章 近代基督教徒の四大学派/第一 基督教徒の普通分類法/第二 二大根本的問題 (発展と権威)/第三 基督教四大学派の分類表 第二章 進歩的基督教徒神観の四大特徴/第一 神観を説明するに使用する方法/第二 形而上学に対する態度/第三 進化に対する態度/第四 啓示の観念に伴ふ変化 第三章 進歩的基督教徒の神観の歴史的根源/第一 三大根源/第二 基督教徒の神観に於ける三大要素の起原及び其歴史/第三 基督以後の基督教徒の神観の歴史/第四 進歩的基督教徒の神観に及ぼせる近代の学問/第五 進歩的基督教徒の神観の要素の根源の総括 第四章 進歩的基督教徒神観の内容/第一 此論の方法及び界限/第二 人格的存在者としての神 第三 絶対者としての神の性質/第四 進歩的基督教徒の神の定義 第五章 神の人格問題/第一 究極の実在者としての人格観の難点/第二 人格論/第三 結論	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA3898496">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA3898496</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824406">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824406</a>

MB00210	<a href="#">独逸神学略史</a>	単著	シドニー・ギュリック 著	警醒社	東京	1909	316p	<p>第壹章 プロテスタント神学に影響を及ぼしたる前時代の思想/第貳章 基督教神学上の時期/第參章 プロテスタント神学に影響を及ぼしたる当時代の事情/第四章 独逸神学上の第一時代/第壹部 第一時代の特徴/第貳部 第一時代の時期/第五章 第一期間の小期/第六章 建設時期(第一期)の神学/第壹部 其大体に就て/第貳部 プロテスタント教の三大原則/第參部 プロテスタント神学上の根本的觀念/第四部 建設時期に於けるプロテスタント神学の思索の方法に就て/第七章 独逸に於ける正統神学の特徴/第八章 独逸正統神学の壞崩/第壹部 敬虔主義/第貳部 主理主義/第參部 ロマンチズム/第九章 カント及其の批評哲学/第壹部 カントの履歴及著書に就て/第貳部 カントの認識問題/第參部 カントの解釈/第四部 神の存在に就ての議論/第五部 カントが試みたる神学上の改造及信仰の再建/第十章 独逸プロテスタント神学の第一時代の回顧/第十一章 独逸神学の第二時代/第十二章 哲学的建設時期/第壹部 最初の先導者/第貳部 シュライエルマエル/第參部 ヘーゲル/第十三章 批評的歴史的の時期に於ける神学派/第壹部 一般に就いて/第貳部 聖書学派/第參部 新ルーテル派/第四部 中立派/第五部 自由神学派/第十四章 批評的歴史的の時期に於ける歴史上の考究/第壹部 一般に就て/第貳部 新約聖書の批評的歴史的の考究/第參部 旧約聖書の批評的歴史的の考究/第四部 教会歴史の批評的歴史的の考究/第十五章 リッチルの時期/第壹部 一般に就て/第貳部 ヘーゲル後の哲学/第參部 ロツ工及其哲学/第四部 リッチルの神学に影響を及ぼしたる他の要因/第五部 リッチルの人物及経歴/第六部 リッチル神学の特徴/第七部 リッチル神学説の欠点/第十六章 現時の独逸神学/第壹部 一般に就いて(教派表及党派表添附)/第貳部 プロテスタント神学派の類別(其壹)/第參部 プロテスタント神学派の類別(其二)/第四部 プロテスタント神学派の類別(其三)/第十七章 現時の神学に於ける教理上の教点</p> <p>/第十八章 独逸のプロテスタント神学校に於ける聖書、教会歴史、及組織神学教授の類別(類別表添附)/第十九章 第二時代の回顧(神学各派の勢力比較表添附)/第二十章 欧米の神学の変遷の要點</p> <p>第壹部 哲学上の趣向が形而上学より認識論に移りし事/第貳部 知り得べき究竟實在に就ての觀念の変化したる事/第參部 宇宙觀が靜止的より動力的に移りし事/第四部 神学上の趣向が哲学より歴史に移りし事/第五部 神学上の重心点が神の絶対性より天父性に移りし事/第六部 神学上の重心点が神の超在より内在に移りし事/第七部 神学上の重心点が贖罪より化身に移りし事/第八部 組織的教理を信ずる事より個人的宗教經驗を重ずる事に变化せる事/第九部 宗教上の權威觀念が聖書、信条又は聖徒より道德及個人的の實驗に变化せし事/第廿一章 独逸神学の中心問題/附録 索引</p>	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN07284976">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN07284976</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/988259">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/988259</a>
MB00211	<a href="#">新進化論</a>	単著	シドニー・ギュリック 著	博文館	東京	1910年初版、1911年3版	606p	<p>第壹編 宇宙の進化</p> <p>第一章 概説/第二章 星雲説/第三章 太陽系の略史/第四章 分光器に依て得た智識/第五章 宇宙材料の進化(物質に就いて)/第六章 宇宙材料の進化(執力に就いて)/第七章 宇宙進化の三大条件に就いて/第八章 最近の宇宙進化説/第九章 宇宙の進化に関する難問題/第十章 余論</p> <p>第貳編 地球の進化</p> <p>第一章 地球進化の順序(其一)/第二章 地球進化の順序(其二)/第三章 地球進化の順序(其三)/第四章 地球進化の勢力/第五章 最近の地球進化説/第六章 将来に於ける地球の進化/第七章 地球進化の終局</p> <p>第參編 生物の進化</p> <p>第一章 生物の起源に関する旧思想/第二書 進化論の略史/第三章 人為淘汰に由て起る進化/第四章 自然淘汰及び雌雄淘汰に由て起る進化/第五章 自然淘汰法の証明(動物の器官が生存地に適合する事)/第六章 共同祖先説の証明/第七章 生物進化の経路/第八章 ダーウィン説と進化論/第九章 ダーウィンの自然淘汰説に対する評論/第十章 ダーウィンの雌雄淘汰説に対する評論/第十一章 ダーウィンの遺伝説及び変化説に対する評論/第十二章 ダーウィン派の答弁及び譲歩/第十三章 補足説/第十四章 代用説/第十五章 結論/第十六章 生命の理化学的説明/第十七章 理化学的生命説に対する批評/第十八章 余論/附録 参考書</p>	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN14473367">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN14473367</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/832198">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/832198</a>

MB00212	<a href="#">人格的宇宙観</a>	共訳	ボルデン・バウン 著、 今泉真幸、シドニー・ ギュリック 訳	教文館	東京	1912.5	318、 33p	第一章 常識と科学と哲学／第一節 序論／第二節 諸学者共通の立場及び出発点／第三節 高調すべき要点／第四節 人格論の第一歩 第二章 認識問題／第一節 認識問題の概観／第二節 認識論の出発点／第三節 主体（即ち心）の性質に由て生じし又は制約せらるる知識／第四節 客体の性質に由て生じし又は制約せらるる智識／第五節 カントの認識論に対する批評／第六節 カントの認識論中の真理／第七節 四種の範疇の起原及び意義／第八節 説明とは何であるか／第九節 回顧及び結論 第三章 物質界は現象的である／第一節 概説／第二節 客観的対象物（外物）は現象的である／第三節 時空の現象たることを論ず／第四節 時空てふ範疇の対象物に就いて／第五節 種々の補足的考察／第六節 本章の結論 第四章 機械的原因か將た意志的原因か／第一節 大体に就いて／第二節 因果てふ觀念の困難／第三節 科学的意義の因果／第四節 力的因果／第五節 器械的因果／第六節 有意的因果観／第七節 自由意志の問題／第八節 本章の結論 第五章 無人格的宇宙観の失敗／第一節 序言／第二節 科学的自然説に就いて／第三節 哲学的自然説に就いて／第四節 唯心論的無人格説に就いて／第五節 人格的宇宙観に対する批難に就いて／第六節 本章の結論 第六章 人格の世界／第一節 人格の世界は眼に見えぬ世界である／第二節 空間的世界の真相／第三節 一と多との関係問題／第四節 宗教の中に含有する重要な真理／第五節 宗教に対する近代の態度／第六節 真正の宗教が要求する神観／第七節 本書大体の回顧及び補足	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA3898496">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA3898496</a> X	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/752817">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/752817</a>
MB00213	<a href="#">基督教要義</a>	共訳	ウイリヤム・アダムス・ ブラウン 著、今泉真 幸、シドニー・ギュリッ ク 訳	博文館	東京	1912.5	538、 170、 26p	緒論 基督教神学に就いて 第一編 基督教神学の觀念及び神学と諸学科との関係／第二章 基督教神学の本源と方法／第一編 基督教神学の根本原理／第三章 基督教／第四章 基督教の啓示／第五章 基督教會／第六章 現代神学任務の 第二編 基督教の神観 第七章 基督教の神観の起源と其の三要素 第八章 基督教神観の内容／第九章 基督教の神観を信ずる理由／第十章 三位一体論＝神の三種の自現 第三編 基督教的宇宙観／第十一章 基督教的宇宙観の本源／第十二章 世界に対する神の經綸即ち神の国／第十三章 神国実現の舞台たる世界／第十四章 神と世界との関係 第四編 人間とその罪惡／第十五章 基督教的人間観／第十六章 基督教的罪観／第十七章 罪惡に対する神の審判 第五編 基督に依れる救済／第十八章 基督教的救済観／第十九章 救済の仲保者たる基督／第二十章 基督の救済的事業 第六編 基督教的な生活／廿一章 基督教的な生活の性質／廿二章 基督教的な生活の本源／廿三章 基督教的な生活の終極 附録 第一部 神及び宗教に就いて／第二部 基督及び基督教に就いて／第三部 信条に就いて／第四部 哲学又は神学の諸派に就いて（古代）／第五部 哲学又は神学の諸派に就いて（近代）／第六部 或教理に就いて／第七部 猶太思想に就いて／第八部 伝記（基督教徒外の者）／第九部 伝記（古代基督教徒）／第十部 伝記（スコラ学派）／第十一部 伝記（前期プロテスタント教徒）／第十二部 伝記（後期プロテスタント教徒）	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13457092">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13457092</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824335">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824335</a>
MB00214	<a href="#">人類進化論</a>	単著	シドニー・ギュリック 著	博文館	東京	1913	1012 、20p	序論 第一編 人類の生物的進化 第二編 人類の心理的進化 附録 人類の社會的進化	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN07316289">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN07316289</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1087723">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1087723</a>
MB00215	<a href="#">健康の生涯</a>	共訳	ルーサー・ギュリック 著、シドニー・ギュリッ ク、水野和一 訳	博文館	東京	1911.5	190p	第一章 作業上の速度／第二章 生活上の効果／第三章 価値ある生涯／第四章 精神の状態と身体の状態／第五章 身体と品性／第六章 運動＝其利害／第七章 飲食及び食卓／第八章 消化作用／第九章 排泄作用／第十章 便秘の退治法／第十一章 疲労／第十二章 睡眠／第十三章 興奮剤及び其他の刺激物／第十四章 沐浴＝身体並に精神のため／第十五章 苦痛＝危険の信号／第十六章 視力／第十七章 活力／第十八章 休息中の發育	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN09435063">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN09435063</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/836845">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/836845</a>

MB00216	<a href="#">科学概論</a>	単著	シドニイ・ギュリック 著、富田政 編	警醒社書店	東京	1914	502、 19p	第1章 総論 / (一) 普汎的知識の必要 / (二) 普汎的知識を得るに就いての困難 / (三) 普汎的知識を得るには自他の経験を総合せねばならぬ / (四) 普汎的知識は関係的のものである / (五) 人間の断えざる要求物を知ることが必要である / (六) 人間の起源と其発達の階段に就いて / (七) 普汎的知識を得る方法 / (八) 本講演の大意 第2章 科学 / (一) 現代の宇宙観 / (二) 原始時代の宇宙観 / (三) 近代思想に対する希臘人の貢献 / (四) 科学及び哲学の起源並に其区別 / (五) 近代の自然科学の起源 / (六) 科学又は科学的といふ言葉の現代の用法 / (七) 第十九世紀の科学の特徴 / (八) 第十九世紀の科学の基礎たる公準 / (九) 実証論の特徴と公準 / (十) 科学主義 / (十一) 本章の概観 / (十二) 参考書に就いて 第3章 哲学 / (一) 哲学に就いてバウデルハントの見解 / (二) 哲学と科学との関係に就いて / (三) パウルゼンの見解 / (三) 哲学者の科学観と科学主義者の科学観との比較 / (四) 形而上学と実体論 / (五) 哲学の定義に就いて諸名家の見解 第4章 諸科学分類の歴史 / (一) アリストテレスの分類法並に希臘時代の分類法 / (二) 科学の分類に関する中世紀学者の見解 / (三) フランシス・ベーコンの分類法 / (四) 第十七世紀間に於ける諸学者の分類法 / (五) 第十九世紀の初期に於ける諸学者の分類法 / (六) オーガスト・コントの分類法 / (七) ハーバート・スペンサーの分類法 / (八) チャールズ・シールツの分類法 / (九) アルフレッド・ケープの分類法 / (十) カール・ピアソンの分類法 / (十一) エイチ、エイチ、ホーンの見解 / (十二) 余論 第5章 宗教 / (一) 宗教、哲学、科学の調和問題 / (二) 歴史上から見た宗教の一般的性質 / (三) 宗教の哲学的及び科学的研究 / (四) 科学の起らない前の宗教性観 / (五) 宗教の定義並に宗教に関する心理的考察 / (六) 内容から見た宗教の性質 / (七) 宗教の心理的作用 / (八) 宗教の永続 第6章 神学 / (一) 神学と宗教との関係 / (二) 神学の意義に就いて / (三) 科学及び哲学に対する神学の位置 / (四) 現代神学の解決すべき問題 / (五) 所謂神学と哲学との衝突に就いて / (六) 神学の定義 第7章 科学、哲学、宗教の衝突及調和 (併せて三者の性質、関係、範囲を論ず) / (一) 科学、哲学、宗教の衝突 / (二) 科学、哲学、宗教の調和 第8章 美の念並に美学 第9章 道徳並に倫理学 / (一) 術語に就いて / (二) 道徳的生活 / (三) 倫理学 / (四) 倫理学上の根本概念 / (五) 倫理学上の重なる問題 / (六) 西洋倫理学史の概観 / (七) 宗教及び哲学と道徳及倫理学との関係 / (八) 余論 第10章 諸科学の関係 / (一) 吾輩の研究の出発点 / (二) 常識に依つて経験、分析、分類せらるる宇宙 / (三) 批評的思想に依つて経験、分析、分類せらるる宇宙 / (四) 批評的思想に依つて識別せらるる客観世界 / (五) 科学上の三大種類と其の一般的性質 / (六) 叙事的科学の重なる種類 / (七) 解釈的科学の重なる種類 / (八) 応用的及び規範的科学の重なる種類 / (九) 宇宙に関する総合的科学 / (十) 客観的文明 第11章 回顧と結尾	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA37356032">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA37356032</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/951313">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/951313</a>
---------	----------------------	----	-----------------------	-------	----	------	-------------	---	---	---

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国	
Kraus, Johannes		ヨハネス・クラウス		1892.5.21.(1890		カトリック・イエズス会		ドイツ	
MB00217	<a href="#">カトリック的家族の理想と優生学及び産児制限</a>	単著	ヨハネス・クラウス 著	日本カトリック新聞社	東京	1938	27p	はしがき / 一、カトリック的婚姻と家族観 / 二、産児制限の諸問題 / 三、優生学及び断種法と其批判 / 参考書	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1122186">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1122186</a>

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Christiaens, Miche		ミシェル・クリスチャン		1928-		カトリック・淳心会		ベルギー		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00218	<a href="#">キリスト教の2000年：初代教会から第二バチカン公会議まで</a>	単著	ミシェル・クリスチャン 著	オリエンズ宗教研究所	東京	2004.10	213p	はじめに一教会史を学ぶにあたって / I ローマ帝国の教会 / 第1章 初代教会 / 第2章 2世紀以降の教会 / II キリスト教世界の広がり / 第3章 キリスト教世界の成立と繁栄 / 第4章 東方教会との分裂 / 第5章 修道会の活動と社会状況 / 第6章 十字軍 / III キリスト教世界の衰微 / 第7章 神聖政治の退潮とルネサンス / 第8章 宗教改革のうねりと新しい思想 / IV 近代から現代へ / 第9章 フランス革命とその影響 / 第10章 社会に扉を開いた教会 / 第11章 ニュー・エイジ / V テーマ史 / 第12章 ミサ (感謝の祭儀) の歴史 / 第13章 宣教の歴史 / 索引	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA69940222">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA69940222</a>	-
MB00219	<a href="#">聖書のシンボル50</a>	単著	ミシェル・クリスチャン 著	オリエンズ宗教研究所	東京	2000.2	158p	1. 油 / 2. アルファとオメガ / 3. いけにえ / 4. 印鑑 / 5. 雄牛の角 / 6. 帯 / 7. おんどり / 8. 鍵 / 9. 一、二、三 / 10. 四 / 11. 五 / 12. 六 / 13. 七 / 14. 八、15. 十 / 16. 十二 / 17. 十三 / 18. 三十 / 19. 四十 / 20. 千 / 21. 割礼 / 22. 神の小羊 / 23. 雲 / 4. 砂漠 / 25. 杯 / 26. 塩 / 27. 隅石 / 28. 聖霊 / 29. 園 / 30. タウ / 31. 血 / 32. 杖 / 笏 / 33. 天使 / 34. 東方の博士たちの贈物 - 黄金・乳香・没薬 - / 35. 名前 / 36. 虹 / 37. 裸 / 38. 鳩 / 39. パン / 40. 光 / 41. 豚 / 42. 蛇 / 43. 幕屋 / 44. 町 / 45. 右と左 / 46. 門 / 47. 山羊 / 48. レバノンの杉 / 49. ろば / 50. 鷲	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA45811906">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA45811906</a>	-

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Kruse, Heinz		ハインツ・クルーゼ		1911-2005		カトリック・イエズス会		ドイツ		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00220	<a href="#">上智：イスラエル知恵文学の神学</a>	単著	H.クルーゼ 著	南窓社	東京	1982.2	284p	まえがき/第一章 知恵文学—著作と著者/第二章 知恵の概念/第三章 箴言の書と神の知恵/第四章 ヨブ記の神学—旧約聖書における苦しみの問題/第五章 コレヘトとその問題—人生の意味と生きがい/第六章 集会の書・敬神の理想/第七章 ソロモンの知恵の書・肉体の復活・永遠のいのち/あとがき/知恵文学に関する日本語の文献/参考文献略語表/聖書箇所所作N/外国用語目録/主要概念索引	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04425550">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN04425550</a>	-
MB00221	<a href="#">神言：イスラエル予言者の神学</a>	単著	H・クルーゼ著	南窓社	東京	1974	270p	前書き/序文—預言書、区分/第一部 前の預言書/第二部 後の預言書/第三部 それぞれの預言書について/預言書におけるメシヤ的・終末的希望の発展の概観/預言者に関する日本語の文献/索引 (参考文献略語表、外国用語目録、主要概念索引)	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN01892527">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN01892527</a>	-

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Crevacole, Alfonse		A・クレバコーレ		1916? -1995		カトリック・サレジオ会		イタリア		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00222	<a href="#">太陽が空にあるようにチマツチ神父</a>	単著	A.クレバコーレ 著	ドン・ボスコ社	東京	1981年初版、1991年改題再版	337p	まえがき/はじめに 不思議な出来事 第一部/第1章 ちびっ子時代/第2章 若きサレジオ会員/第3章 新司祭のまなざし/第4章 短くなった人指ゆび/第5章 慈愛の教頭/第6章 青少年たちの間に/第7章 教壇休まず徹夜看病/第8章 一夜でミサ曲を作る/第9章 山小屋の祈り/第10章 歓呼で迎えられた校長・院長 第二部/第11章 四十六歳の辺地志望/第12章 大正末期の日本印象記/第13章 日本語勉強と文化活動/第14章 光をもたらした宮崎の主任司祭/第15章 ドン・ボスコの凱旋 第三部/第16章 勇気ある発想/第17章 新しい事業/第18章 「上の位にあげないで下さい」/第19章 軍国主義の圧迫/第20章 泥まみれの田野の主任司祭/第21章 宣教師とは (ペンによる布教活動)/第22章 不調をおして二度目の帰国 第四部/第23章 邦人召命のために/第24章 唯一の願望/第25章 昭和十五年とオペラ「細川ガラシャ」/第26章 嵐への前奏曲/第27章 神によりすがりつつ/第28章 空からの威嚇のもとで 第五部/第29章 再建への尽力/第30章 一年の不在/第31章 十字架を担いながら/第32章 「私に仕事を！」/第33章 調布サレジオ修学院院長/第34章 元気な姿の最後のひらめき 第六部/第35章 偉大なる働き手/第36章 完徳を目指して/第37章 神との一致/第38章 楽観主義者/第39章 高慢ということ/第40章 自分に対する勝利者/第41章 清貧の愛好者/第42章 徹底した共同生活/第43章 み旨のままに/第44章 慈愛の権化/第45章 完全な愛のみ 第七部/第46章 精神の勝利/第47章 決勝点を前にして/第48章 主治医が語る/第49章 聖母の	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN15978948">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN15978948</a>	-
MB00223	<a href="#">チマツチ師について見たこと聞いたこと</a>	単著	A.クレバコーレ 著	ドン・ボスコ社	東京	1970	126p	ヴィンチエンツォ・チマツチ師/最初の出会い/日本への到着/最初の講話/管区長の祝日/例外な体力/不思議な平静/自分の悩みや苦しみをもらさない/おだやかな教え/長年にわたり私の聴罪師/説教/管区評議会委員として/求めるときの態度/いつも報いていた/彼は反感をもたなかった/各人を適材適所においた/信仰から強められた自然への愛/他人についての楽観主義者/快活さの真の愛好者/み損理への信頼/つねに信頼を保っていた/決して博識ぶったことがなかった/「私は個人的なことについて書いたことはない」/ドン・ボスコとの唯一の出会い/日曜学校に通うようになった/ある若気のいたらず/サレジオ会の寄宿舎に入る/サレジオ会入会の動機/祈りの精神について/信仰の精神/望徳/愛徳/節制/彼の謙遜/自己統制/会則の遵守/共同生活/彼の清貧/彼の貞潔/彼の従順/働き手/長上/彼には普通以上のことがあったか/彼には特別な恩恵がなかったか/なぜあんなに長い病気を煩ったのか/なぜあんなに平常と変わらない死であったか/結び	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA75934993">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA75934993</a>	-

MB00224	<a href="#">移民の母</a>	単著	クレヴァコーレ 著	ドン・ボスコ社	東京	1946	102p	一、白鳩の群／二、支那には菓子が無い／三、こんなに小さい、こんなに無学な／四、家を探しませう／五、家が見付かった／六、撮影／七、教区に限らず、もつと広く！／八、御主が彼の心を変へ給ふであらう／九、世界は余りに狭い／十、移民の為に／十一、走つたのではなく……飛んだ！／十二、私共は子供である／十三、此所に泊りませう／十四、誰が覚えてあるものですか！／十五、天主は万事を為し給ふ／十六、母の心／十七、靴みがき／十八、貴女は此所で何をしていたらやる？／十九、コロンプス病院／二十、沖にて／二十一、此所に葬られるでせう／二十二、父子／二十三、思ひがけぬ事／二十四、攝理の銀行家／二十五、三つの事業、一つの方針／二十六、遊戯場／二十七、一軒あつた、然し／二十八、ドン・ホセ・バソス／二十九、デンバー／三十、私共の為に余りにせいたくすぎる！／三十一、シヤトルへ／三十二、呪はれた者よ！如何に苦しむ事よ！／三十三、坑夫と共に／三十四、困難とは何か？／三十五、牢獄にて／三十六、死刑囚と共に／三十七、コルディリエラ山脈の峠／三十八、聖フランシスコながらに／三十九、ベルモント公園／四十、カブリーニ童貞に冗談は出来ない／四十一、ばらと茨／四十二、惨敗！／四十三、天国へ	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN15024700">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN15024700</a>	-
---------	----------------------	----	-----------	---------	----	------	------	---	---	---

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Augustin Delphin Marie Clement		クレマン		1854-1914		カトリック・パリ外国宣教会		フランス		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00225	<a href="#">聖フランシスコ、ザベリヨ九日修業之導</a>	訳述	クレマン 訳述	天主公教会	横浜	1897	109p	○聖フランシスコザベリヨの略伝／○九日修行に付き予め心得べき事／○九日の修行を為すに付て其心得／○信者に此修行を勧むる理由／○聖フランシスコ、ザベリヨ九日修行の爲の連禱／○交誼／○其後の祈禱／○耶穌基督に対する祈禱／○聖フランシスコ、ザベリヨに対する祈禱／○異教人の感化を求むる祈禱 (聖フランシスコザベリヨノ文)／○耶穌御苦難の記念／○聖母御懐胎の記念／○聖イグナシヨの記念／○聖フランシスコ、ザベリヨの轉運に依り安らげき最期を得ん爲全聖への祈禱／○天神九隊に対しての祈禱／○耶穌基督の五つの御創傷及び聖母マリア瑪利亞に対し我信仰の堅固ならんことを願ひ奉る祈禱／○耶穌基督の五つの御創傷に対し奉る祈禱	-	-

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Willem A. Grootaers		W. A. グロータース		1911-1999		カトリック・淳心会		ベルギー		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00226	<a href="#">誤訳：ほんやく文化論</a>	単著	W.A.グロータース、柴田武 著	三省堂	東京	1967年初版、2000年五月書房による復刊	210p	まえがき／I わたしの驚き II 言語とは／1 言語以前の記号／2 言語は人間のもの／3 言語は社会的な約束／4 森羅万象の割り方／5 思考から事実へ III 翻訳とは／1 単なる語の引き当てではない／2 ことばを忘れよ／3 思考の深み／4 証人グロータース／5 新しい軌道と古い軌道／6 二重言語者／7 完全な翻訳／8 二重翻訳／9 アンネの日記／10 検閲と天罰／親切から／恥になる／独裁者の検閲／罰が当たる／11 機械翻訳 IV 誤訳とは 1 言語における予測できること／2 余分なもの／3 日常生活の知識／4 文化と歴史の背景／5 訳文における 余分なもの、 V 誤訳と文化／1 キリスト教文化／聖書の知識／筆者の立場と読者の立場／中国とヨーロッパの間／運が悪い／雄鶏のシンボル／2 難解な文章／3 英国人の誤訳／4 外人不在 VI 否定と肯定／1 否定表現のいろいろ／2 「いいえ」と「はい」／3 否定の疑問文／4 チャタレー夫人の恋人／5 二重否定／6 サルトルからパスカルへ VII 日本人と英語／1 教科書も安全ではない／2 昼下りの情事／3 翻訳サービス VIII 訳者と出版社／1 訳者へ／推理小説の勧め／誤訳のない本もある／2 出版社へ／時間がない／再版まで待ちなさい／理想的な体制／翻訳料／美しい日本語へ／あとがき	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05351879">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05351879</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2515180">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2515180</a>



MB00227	<a href="#">それでもやっぱり日本人になりたい</a>	単著	W.A.グロータース 著	五月書房	東京	1999.5	233p	「サザエさん」級の日本人 柴田武 第一部 日本への道/生いたち/神父への道/愛しき中国/悲しき中国/神と学問のはざままで 第二部 日本はすばらしい/日本へ/日本寸描/日本全国自転車旅行/日本人はすばらしい/日本語と国際人 第三部 生きていることはすばらしい/智と愚/火星人のいたずら/科学は冷たく人間の心はあたたかい/幸福の島/ひざまずく人は何を考えているか/完全であるのは下品なことか/生きるということ 第四部 終章/二つの勲章/死の淵で/お通夜の翌日/蛇足	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA42057573">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA42057573</a>	-
MB00228	<a href="#">言語地理学入門</a>	共訳	E.コセリウ 著、柴田武、W.グロータース 共訳	三修社	東京	1981.8	140p	訳者まえがき/言語地図一覧/引用語例の発音と表記/1 地理学と言語学/2 言語学的方法としての「言語地理学」/3 ジリエロン以前の言語地理学/4 『フランス言語図巻』と言語地図作成法の発達/5 言語地図の意義/6 ジリエロンの言語史と言語理論に関する業績/7 ハルトーリと「地域言語学」/8 結論: 地理言語学的方法の影響と限界/参考文献/総索引	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN00490539">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN00490539</a>	-
MB00229	<a href="#">日本の方言地理学のために</a>	単著	W.A.グロータース 著	平凡社	東京	1976	312p	まえがき/第一部 日本の方言地図とその解釈/1 時間と空間の接点にある方言/2 方言の変化と人間の社会/3 鳥瞰的広域言語地図と微細言語地図/付 民衆語源について/4 糸魚川地方における標準語と同じ語彙体系の形成について/5 方言区画への出発/6 地図による語源の研究-糸魚川におけるモノモライの方言/7 モグラのしっぽ-言語地理学の一効用/8 方言地図の書き方と読み方/9 ジャガイモの方言分布を解釈する-『中国地方五県言語地図』を読んで/10 千葉県アクセントの言語地理学的研究 第二部 方言地理学の歩み/1 日本における言語地理学の始まり/付 『蝸牛考』-日本最初の言語地理学-のふるさと/2 構造言語地理学の新方法/3 最近の欧米における方言研究/4 スイス・ベルギー・オランダにおける方言研究/ヴィレム・A・グロータース年譜/あとがき(柴田武)/著書・論文目録/索引/欧文目次	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN00671362">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN00671362</a>	-
MB00230	<a href="#">にっぽん文化考・その他: 誤解と錯覚</a>	単著	W.A.グロータース 著	ダイヤモンド社	東京	1976	217p	I 日本文化のフィルター/II 新聞の研究/III ことばの森の散歩-日本方言学ノートより/IV どこにも、ことばありき/V 歴史の明暗/VI 女性に関する覚書/VII 映画のシナリオ/VIII 子どもの額分/あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN03224010">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN03224010</a>	-
MB00231	<a href="#">ロボットはいやだ</a>	単著	W.A.グロータース 著、美田稔 訳	女子パウロ会	東京	1972	144p	はじめに/「しあわせ」とは/永遠に存在するもの/生きるということ/困ったずくめ/ちくり現代日本批判	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA43710635">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA43710635</a>	-
MB00232	<a href="#">ヨーロッパの切札: 80年をめざす経営思想</a>	共訳	ジョゼフ・バジール 著、W.A.グロータース、美田稔 共訳	三省堂	東京	1970	333p	日本の読者の皆さんは ジョゼフ・バジール/序文 ルイ・アルマン/ヨーロッパの使命/ 第1部 ヨーロッパの創造的知性/1 化学研究開発/2 ヨーロッパ特有の産業/3 サイバネティクスとソフトウェア/4 教育/5 技術格差という神話/6 専門家化の限界/7 ヨーロッパの創造性の意味/8 芸術・詩・文化 第2部 行動形式/1 行動力と思索力/2 社会的なもの、人間的なもの/3 進行中の企業合併/4 目的と手段/5 環境心理学/6 ヨーロッパの未来のマネジメント 第3部 技術を越えるもの/1 直観とサイバネティクス/2 ヨーロッパ人の統一体/3 精神力 脱工業化時代のヨーロッパ ジョゼフ・バジール略歴/参考書目/索引/訳者 あとがき W. A. グロータース/付記 美田稔	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05258680">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05258680</a>	-
MB00233	<a href="#">人間回復の経営学: 1980年代の管理者像</a>	共訳	ジョゼフ・バジール 著、W.A.グロータース、美田稔 共訳	三省堂	東京	1969.11	249p	序文(日本語版) 松下幸之助/序文(オランダ語版) F. J. フィリップス/序文 ジャン・ギトン 新しい管理者/第一部 教養は管理者の能率にどんな影響を及ぼすか/教養は思索を豊かにする/A 一定不変の一般法則/B 未来の指標/教養は行動と態度を充実させる/教養は精神を豊かにする 第二部 管理者自身の教養を豊かにするにはどうすればよいか/余暇の利用/読み、書き、話すこと/恒久的教育/自然の鑑賞/芸術活動/力の源泉としての瞑想/(心のより所) すなわち宗教/管理者の新しい品位/ジョゼフ・バジール略歴/訳者 あとがき W. A. グロータース/付記 美田稔	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05195773">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN05195773</a>	-

MB00234	<a href="#">わたしは日本人になりたい</a>	単著	W.A.グロータース 著、 柴田武 訳	筑摩書房	東京	1964年初 版、1984 年大和出 版による 再版	238p	直筆書簡の写真 はしがき/I わたしはーわたしは日本人になりたい/わたしはアメリカ人ではない/わ たしは独身者ですよ!/わたしは神父としての秘密をもっている II 祖国ベルギー/ベルギーの“言語戦争”/ベルギー国王随行記 III わたしと日本語/桃太郎の動員/わたしの日本語の先生/日本語はむずかしいか/わた しの日本語研究/わたしの方言研究/日本語でしかきかない芸当/日本語の特質 誤訳事件 IV 日本の旅/サイクリング日本一周/東京オリンピックと外人/わたしが勤める東京観光 コース/あとがき	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN12082686">http://ci.nii.ac.jp/ ncid/BN12082686</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2991704">http://dl.ndl.go.jp/i nfo:ndljp/pid/2991 704</a>
MB00235	<a href="#">テイヤール・ド・シャルダン 著作集 10 a</a>	共訳	クロード・キュエノ著、 W. グロータース、美田 稔共訳	みすず書房	東京	1974	411p	序 第一部 デーメーテール (母なる大地) /生い立ち 第二部 熱せられて赤く燃える物質/人類という次元の発見 第三部 金色に輝く精神/I 第一次天津時代 (一九二三ー一九二四) : 短期のバリ滞在 (一九二四ー一九二六) /II 第二次天津時代 (一九二六ー一九二七) /III 短期のフラン ス・エチオピア滞在: キリストのための冒険家/IV 中央アジア自動車横断前/V 精神圏 の発見と汎キリスト論的神秘思想の出現 第四部 白色光を放って輝く人格/I 中央アジア自動車横断/II 第一次北京時代 (一九 三二ー一九三八) : フランスとの接触/III 第一次北京時代 (一九三二ー一九三八) : 国 際的きずな/IV 第一次北京時代 (一九三二ー一九三八) : 周口店/V 第一次北京時代: 中 国の国内ならびに国外における学術探検旅行/VI 第一次北京時代: 中国の国内ならびに国 外における最後の学術探検旅行/訳者あとがき	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN01910822">https://ci.nii.ac.jp /ncid/BN0191082 2</a>	-
MB00236	<a href="#">テイヤール・ド・シャルダン 著作集 10 b</a>	共訳	クロード・キュエノ著、 W. グロータース、美田 稔共訳	みすず書房	東京	1975	391、 29p	第四部 白色光を放って輝く人格 (承前) /VII 第一次北京時代の最後の日々: 思想面で得 られた成果 第五部 物質を超えるものー燃える愛の焰/I 短期のフランス・米国滞在 (一九三八ー一九 三九) と第二次北京時代 (一九三九ー一九四六) : 科学研究活動/II 第二次北京時代: 一 般教養、日常生活、宗教生活/III 第二次バリ時代 (一九四六ー一九五二) : 失われていた 接触の回復/IV 第二次バリ時代: ローマとの関係と科学分野での活動/V 第二次バリ時 代: 哲学分野での活動/VI 米国時代 (一九五二ー一九五五) : ニューヨークでの日常生 活、第一次南アフリカ旅行/VII 米国時代: 第二次南アフリカ旅行、大陸成因に関する考 察/VIII 米国時代: 人類学から人類発生学へ/IX 米国時代: 神秘思想家としての遺書/ X オメカ点あるいは最後の総合/ 第六部 変身/ああ、底知れぬ深さよ! 結び/訳者あとがき/著作と研究書/人名索引	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN01910822">https://ci.nii.ac.jp /ncid/BN0191082 2</a>	-

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Philippe Gourraud		フィリップ・グロード		1927-2012		カトリック・パリ外国宣教会		フランス		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00237	<a href="#">日本のお年より: 老人ホーム の四季</a>	単著	グロード・フィリップ 著	コイノニア社	東京	1981年初 版、2002 年新版	264p	まえがき/ホームのお正月/お茶とワイン/古典の知恵/恍惚のすばらしさ/冬季室内大運 動会/無邪気な放火/生きびなさま/それいゆ温泉/ぞっとした言葉/ベース合わせて/リ ハビリ/誕生祝い/ホームのオーケストラ/ホームの食事/食事は雰囲気/ホームドクター /良き隣り/復活祭/人形芝居/ボランティア/ホームと地域社会/天皇誕生日/お花見/ フォークダンスと福祉/お話し手聞き上手/ホームのお母さん/男女関係/ホームのメー デー/おいしいゆ喫茶/風遊び/七夕祭り/ホームの朝市/盆踊り/マリア祭/大相撲/旅は 学問なり/涙大会/日光浴/金の“のべ棒”/植物栽培/書道は悟りなり/石庭/夕焼けに お琴/風車/愛のあかし/自分の家よりも/一隅もマイホーム/魂の話/“もっど”心をこめ て/暖炉端会議/おばあちゃんの友情/死/死のリハーサル/死んでからの生活/いのちを 愛する/かたつむりの目/クリスマス/実績をたたえて/信仰の花ーあとがきにかえて/解 説 武田友寿	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA60680166">http://ci.nii.ac.jp/ ncid/BA60680166</a>	-
MB00238	<a href="#">泣かないで、わたし死ぬのは 寂しくないから: 末期患者に 寄り添うケア</a>	独訳	エリザベト・マチウ・ リーデル 著、フィリッ プ・グロード 訳	女子パウロ会	東京	2001.1	333p	謝辞/序言/はじめに/ヘディ/エリザベト/カリーヌ/ギュスタフ/イブ/ラファエル/ フランソワ/ジェラルディン/ステファン/ボランティアのクラウドディア/レベッカとルネ /エマヌエル/レジナル/スザンヌ、フィリップ、カタリナ/ロジェ/エレン、ドミニク、 マドレーヌ/ポーロ/カルロ/ファビアン/ドミニク/ピエール・グルサ/結び/訳者のこ とば/注	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA50672478">http://ci.nii.ac.jp/ ncid/BA50672478</a>	-

MB00239	<a href="#">三人寄ればニッポンが見える : エレガンス・老いと死・ユーモア</a>	共著	アルフォンス・デーケン、フランソワーズ・モレシャン、フィリップ・グロード 著	旬報社	東京	1997.12	221p	一九九七年夏、函館—はじめに／漢字の国へ／老いをみつめる／エレガントに生きる／死を思う／ユーモアのすすめ／	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA34439530">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BA34439530</a>	-
MB00240	<a href="#">おとしよりに太陽を : SOS! 日本の老人福祉</a>	単著	フィリップ・グロード 著	労働旬報社	東京	1996.12	209p	はじめに—ソレイユ祭り／エレガントに生きる／最後のバカンス／投げられる老人／老人病院は「怪物」だ／さまざまな施設メニュー／事務屋とプロ／外の空気を呼び込もう／長い物に巻かれることなく／おわりに	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN15787065">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN15787065</a>	-
MB00241	<a href="#">横町のご隠居たち : 旭ヶ岡の家から</a>	単著	グロード・フィリップ 著	日本YMCA同盟出版部	東京	1986.10	224p	1 老人ホームはマイホーム／第三の人生／健康管理／歯科設備／食堂／医療サービス／里帰り／短期入居／老人同士／家族／失禁症／財産／心の知恵／日本の宗教／死の教育／言葉教室／リラックス 2 ホームの友／毎日ボランティア／入居者ボランティア／近所の子供たち／後援会／家族会／見学者／活発な六十代／営林局のボランティア／ 3 ホームの出来事／ホームの結婚式／暖炉のいたずら／役者気分／大雪／赤い真珠／慰労会／1シスターのこと／一世紀を祝う／アヌイ神父の勝利／ヨーロッパ研修旅行 4 福祉のころ／マイホーム／夜の電話／使命／生きる権利／骨董品／中間施設／欠けているもの／六つの原則／あとがき 解説 高木東六	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN02595902">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN02595902</a>	-
MB00242	<a href="#">好奇心だよ、好奇心 : グロート神父の生き方論</a>	単著	フィリップ・グロード 著	女子パウロ会	東京	2000	125p	1 自分を笑いとばせるユーモアを／2 人権？元を知らねばうさんくさいもの／3 社会の法では律せぬ法／4 新世紀は、情報に踊らぬ自分の確立を／5 文化としての医療はどこに？／6 長生きではなく長寿を／7 祖国だ、民族だと叫ぶより／8 カンがつかむ神祕／9 やっぱ家庭がだいじ／10 何のための、このあくせく／11 信じるものがあってこそ／12 人生、どんなに長生きしてもあつというま／13 安らぎは神の味／14 ハート—心あるいは心臓／15 法律違反だけが罪ではない／16 もっともってできたかも／17 日々チャレンジ、ポーッと生きてもしかたない／18 好奇心だよ、好奇心／19 賭けで生き生き／20 お墓って要るの？／21 セミの脱皮、ヒトの変容／22 聖書—読んで読んで、また読む本／23 永遠のいのちへの飛躍／あとがき	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA4883945">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA4883945</a>	-
MB00243	<a href="#">老年期は、バカンス！ : 総合施設【旭ヶ岡の家】創設三十周年記念刊行</a>	単著	フィリップ・グロード	函館カリタスの園	函館	2006	292p	序—「旭ヶ岡の家」創立三十周年記念誌刊行御挨拶／フィリップ・グロード神父コラム収録編／コラムは現場の声／口述筆記を終えて／資料収録編／後記	-	-

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Geppert, Theodor		テオドール・ゲッペルト		1904-2002		カトリック・イエズス会		ドイツ		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次／内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00244	<a href="#">基督教と社会再建 : レオ十三世・ピオ十一世回勅</a>	編集	テオドール・ゲッペルト 編	ルーベルト・エンデルレ書店	東京	1947	229p	「カトリック社会思想叢書」序文／キリスト教と社会—序文にかへて—「レールム・ノヴールム」の体系的梗概／「クワドラジェジモ・アンノ」の体系的梗概／「レールム・ノヴールム」原文／「レールム・ノヴールム」註／「クワドラジェジモ・アンノ」原文／「クワドラジェジモ・アンノ」註／編纂者註／索引	<a href="http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN06793089">http://ci.nii.ac.jp/ncid/BN06793089</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2939708">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2939708</a>

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Cary, Otis		ケリー		1851-1932		アメリカン・ボード (プロテスタント)		アメリカ		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次／内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00245	<a href="#">伝道者之心得</a>	共著	フォーチス・ケリー、金森通倫 共著	福音社	大阪	1890.11	52p		<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA45680182">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA45680182</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824891">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824891</a>

MB00246	<a href="#">哥林多後書註釈</a>	共著	金森通倫、オーチス・ケリー 共著	福音社	大阪	1891.5	371p	本書を分つて十七段とす即ち左の如し/第一段 一章一節より同十一節迄/挨拶及びキリストの爲めに苦むことの大なる目的且つ又アジアに在てパウロの苦みしこと/第二段 一章十二節より二章十一節迄/パウロは恒に丹心と信実を以て凡ての人に交りしこと、パウロがユリント行を延引せしは虚浮心あるにあらずして別に大なる理由あること/第三段 二章十二節より同十七節迄/福音を伝ふる者は神の前に貴きこと/第四段 三章一節より四章六節迄/パウロに薦書の必要なきこと 旧約の役者と新約の役者と大なる相違あること/第五段 四章七節より同十五節迄/福音の役者は其肉体の弱きと苦みによりてキリストの力を世に顕はすこと/第六段 四章十六節より五章十節迄/福音の爲めには其生命を失ふとも恐るるに足らざること/第七段 五章十一節より同二十一節迄/神はパウロ等によりて世を己れと和がしめんとし給ふこと/第八段 六章一節より同十節迄/パウロは凡ての事に於て神の榮を顯はさんことを勉めしこと/第九段 六章十一節より七章一節迄/コリント人に対するパウロの愛 信者と不信者と偕なる可らざること/第十段 七章二節より同十六節迄/テトスの復命/第十一段 八章九章/施済のこと/第十二段 十章一節より十一章十五節迄/非難者に向ひパウロの權威と其行為に就て弁訴すること/第十三段 十一章十六節より同三十三節迄/パウロの誇/第十四段 十二章一節より同十節迄/神パウロに賜はりし大なる顕現/第十五段 十二章十一節より同十八節迄/パウロのコリント人を愛する深きを示す/第十六段 十二章十九節より同二十一節迄/パウロの弁訴に自己の爲めならずしてコリント人の爲めなること/第十七段 十三章/パウロがコリントに至るとき行ふべき処分/ 附たり 慰諭の語	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA41752598">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA41752598</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/825480">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/825480</a>
MB00247	<a href="#">日曜学校職員心得</a>	共著	オーチス・ケリー、本間重慶 共著	福音社	大阪	1892.1	130p	第一 日曜学校の目的/第二 日曜学校の価値/第三 日曜学校教場及其裝飾/第四 校長/第五 校長の職務/第六 教員の資格/第七 教員の養成/第八 授業の準備/第九 教場に於る教員の動作/第十 黒板/第十一 教員たる者教場外に在ての職務/第十二 雑門	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA4305960X">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA4305960X</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824945">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824945</a>
MB00248	<a href="#">祈祷会巡回記</a>	編集	オーチス・ケリー著	福音社	大阪	1894.3	114p	第壹回 執事専有の祈祷会 牧師の管理厳格に過ぐ/第貳回 牧師雄弁の祈祷会 信者一週三回の説教を聴く/第三回 不規律放任の祈祷会 祈る者多くして慰めを得るもの少なし/第四回 衛生上の不注意 三禱一歌の祈祷会/第五回 自由活潑の祈祷会 感話祈祷共に駁雑討論会の如し/第六回 真正の祈祷会 不厳不寛司導宜を得 寛厳得中司導宜に通ふ/第七回 良牧師の談話 祈祷会の用意殊に撰題の方法を弁す/第八回 金訓玉誨口を衝て出づ 勸話、祈祷其他に関する経験談	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA82966854">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA82966854</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824172">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/824172</a>

宣教師名	宣教師名 (J)		生没年	所属	出身国					
Goble, Jonathan	ゴープル		1827-1896	バプテスト (プロテスタント)	アメリカ					
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00249	<a href="#">摩太福音書</a>	独訳	ジョナサン・ゴープル訳	1871年版、1938年上田文庫古典和訳聖書刊行部による複製、1898年明石書店による複製、1999年ゆまに書房による複製	東京	1999.8			<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA43027909">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA43027909</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1149609">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1149609</a>

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Kopp, Jakob		コップ		1914?-2009		カトリック・イエズス会				
目録番号	書名(別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00250	<a href="#">写真入りミサ解説</a>	共訳	H.マッケヴォイ 著、ヤコブ・コップ、片岡毅 共訳	中央出版社	東京	1956	134p	本書の用い方 第一部 ミサを始めるための準備(階段祈禱) 一、祭壇の準備/二、司祭と私共の準備/三、罪の告白 第二部 天主の讃美の教訓/一、天主の祭壇へ赴く/二、祭壇への接吻/三、入祭文/四、求禱誦(キリエ)/五、栄光の聖歌(栄光誦-グロリア)/六、司祭の挨拶(主汝等と共に在さんことを)/七、集禱文/八、書簡の朗読/九、昇階誦/十、福音奉誦前の祈り/十一、福音の奉誦/十二、信経(クレド) 第三部 ミサの奉献の行爲/一、奉献文/二、パンの奉献/三、カリスの準備/四、カリスの奉献/五、私共自身の奉献/六、聖霊への祈り/七、洗手/八、信者の祈りを要請(祈れ兄弟達よ)/九、密誦 第四部 聖変化の行爲(犠牲の部)/一、序誦/二、三聖誦(聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな)/三、大いなるとりなし(代禱)/四、生ける者の記憶/五、聖人への最初の祈り/六、受け納められるための祈り/七、聖変化前の第二の奉献の祈り/八、パンの聖変化/九、聖体の奉挙/十、ブドウ酒の聖変化/十一、カリスの奉挙/十二、記念の祈り(聖変化後の奉献の祈り)/十三、天使の祈り/十四、死せる者の記憶/十五、聖人たちへの第二の祈り/十六、感謝の祈り/十七、ホスチアとカリスの小奉挙 第五部 聖体拝領の行爲/一、主禱文(天に在す)/二、パンを裂く/三、神羔誦/四、司祭の聖体拝領の祈り/五、司祭の聖体拝領/六、司祭の聖血拝領/七、罪の赦し/八、信者の聖体拝領/九、カリスの清浄/十、聖体拝領誦/十一、感謝の祈り(聖体拝領後の文) 第六部 ミサの終了の部/一、退去/二、最終の祈り/三、拝聴者への掩祝/四、終りの福音/Ite Missa estの意味及び、何故Missaと呼ばれるに至ったかに就いて/聖体拝領後の種々の祈り	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA85654450">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA85654450</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2940736">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2940736</a>

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Gordon, Marquis Lafayette		エム・エル・ゴルドン		1843-1900		アメリカン・ボード(プロテスタント)		アメリカ		
目録番号	書名(別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00251	<a href="#">使徒保羅の伝へし福音</a>	講述	エム・エル・ゴルドン 著	警醒社	東京	1891.7	34p		<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN08222464">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN08222464</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/825495">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/825495</a>
MB00252	<a href="#">預言之発達</a>	独訳	ブリッグス 著、ゴルドン 訳、池袋清風 記	福音社	大阪	1890.11	288p	第七章 ヘ◇ル予言の性質/第二章 先言/第三章 最初のメシヤ的思想/第四章 モーセの時代のメシヤ的の予言/第五章 ダビデの時代のメシヤ的の予言/第六章 前代予言書に在るメシヤ的の思想/第七章 イザヤの時代の予言/第八章 エレミヤ及其時代の預言者/第九章 エゼキエルの予言/第十章 放逐時代の予言/第十一章 エホバの僕に就ての予言/第十二章 エホバシオンを再び興し給ふ/第十三章 ダニエル/第十四章 ユダ人放逐より国に帰りし時代のメシヤ的の予言/第十五章 メシヤ的の理想	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA38755072">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA38755072</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/825295">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/825295</a>

宣教師名		宣教師名 (J)		生没年		所属		出身国		
Colyn, André		アンドレ・コレーン		1941-		カトリック・淳心会		ベルギー		
目録番号	書名(別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00253	<a href="#">ナザレのイエス：私が描くイエスの"スケッチ"</a>	単著	アンドレ・コレーン 著	オリエンズ宗教研究所	東京	2002.3	131、2p	はじめに/序章 イエスの時代におけるパレスチナの状況/1章 荒野からの声/2章 イエスの洗礼-イエスの霊的なアツパ体験/3章 イエスが誘惑を受ける/4章 洗礼者ヨハネのものからガリラヤへ/5章 ガリラヤでの公的活動の始まり/6章 イエスのことばと行いのメッセ-ジ/7章 イエスと神との関わり/8章 イエスとモーセの律法との関係/9章 イエスの公的活動における転換期/10章 エルサレムへの最後の旅/11章 イエスの受難と死/12章 空の墓/あとがき/感謝のことば/参照ノート	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA57107584">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA57107584</a>	-

MB00254	<a href="#">聖書に見るイエスの姿：四福音書を読むために</a>	単著	アンドレ・コレーン 著	オリエンズ宗教研究所	東京	1989年2版、1998年増補新版	219p	はしがき／第一部 聖書入門／1 今日の教会における聖書の大切さ／2 聖書の世界／3 聖書と読者との「出会い」／4 旧約聖書の構造と新約聖書の分類／第二部 イエス時代におけるパレスチナ／1 政治状況／2 地理的状況／3 パレスチナの言語／4 経済状況／5 宗教・社会状況／第三部 四福音書に見るナザレのイエス／第四部 イエスから福音書まで	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA3659111">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA3659111</a>	-
---------	---------------------------------------	----	-------------	------------	----	-------------------	------	--	---	---

宣教師名 Compri, Gaetano		宣教師名 (J) ガエタノ・コンプリ			生没年 1930-	所属 カトリック・サレジオ会		出身国 イタリア		
目録番号	書名 (別タイトル)	単・共著	共著者、翻訳者など	出版社	出版地	出版年	頁数	目次/内容細目	CINII書誌	国デジ (NDL)
MB00255	<a href="#">チマッティ神父日本を愛した宣教師</a>	編訳	テレジオ・ボスコ 著、ガエタノ・コンプリ 編訳	ドン・ボスコ社	東京	2001年初版、2015年新装改訂版	87p	ドン・ボスコを見つめた子/オカリナのオーケストラ/お母さん、さようなら/インクの樽に入る/忙しい大学生と教師/博士、そして神父へ/教会学校の責任者となる/戦時中の助け合い運動/「母を思うとき……」/慕われる院長・校長に/偉大な決断/遠い日本への旅/ひげを生やした9人の小学生/アシジの聖フランシスコのために始まったコンサート活動/金なし、でも満足している/17歳の宣教師たち/主任司祭の苦労と熱意/スターの助けも必要/東京の子どもたち/「見せ物になりたくない」/「君たちは私たちの後継者」/辞表も神の恵み/「骨の髄まで日本人になりたい」/戦争の悲劇/戦死した若い教え子たち/広島・長崎、終戦、そして再建/戦後の悲しい帰国/最後のひと踏ん張り/元管区長は図書館係となる/「さあ、散髪してください」/院長の慈父のこころ/イエスとマリアのみ、まことの光/「今、私の仕事は祈ること」/「行きましよう、主の平和のうちに!」/ヴィンチェンツォ・チマッティ神父 年譜/チマッティ資料館のご案内/チマッティ神父関連の書籍・CD・DVD	-	-
MB00256	<a href="#">これこそ聖骸布：コンプリ神父がその真相を語る：現代のミステリー</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	2015.5	107p	まえがき/Section 1 ありのままの聖骸布/Section 2 聖骸布の写真/Section 3 聖骸布の確実な歴史/Section 4 聖骸布の人の医学的研究/Section 5 他の科学分野での研究/Section 6 炭素14による聖骸布の年代測定/Section 7 聖骸布とイエス/Section 8 聖骸布の不明の歴史/結論：聖骸布、この意外な存在/聖骸布の黙想/あとがき/参考文献/聖骸布の歴史/付録 聖骸布	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB1905609">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB1905609</a>	-
MB00257	<a href="#">チマッティ神父：本人が書かなかった自叙伝：激動の昭和史を生きた宣教師 下</a>	編訳	チマッティ [著]、ガエタノ・コンプリ 編訳	ドン・ボスコ社	東京	2012.12	518p	序文/第1章 戦禍のなかでのチマッティ神父/第2章 事業再建と発展の時代/第3章 チマッティ神父、図書係/第4章 院長時代のチマッティ神父/第5章 病気を乗り越えるチマッティ神父/第6章 神を迎えるチマッティ神父/編訳者あとがき/ヴィンチェンツォ・チマッティ神父 年譜/本書の主な登場人物 (団体)・手紙受取人/チマッティ神父の日記・記事・講演等/チマッティ神父時代の日本でのサレジオ会員	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB0773527">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB0773527</a>	-
MB00258	<a href="#">チマッティ神父：本人が書かなかった自叙伝 上：激動の昭和史を生きた宣教師</a>	編訳	チマッティ [著]、ガエタノ・コンプリ 編訳	ドン・ボスコ社	東京	2011.10	479p	序文/第1章 生い立ち、そして神父になるまで/第2章 教育者チマッティ神父/第3章 日本の文化との出会い/第4章 宣教師チマッティ神父/第5章 人材養成と事業の発展/第6章 「知牧区」の教区長チマッティ神父/編訳者あとがき/ヴィンチェンツォ・チマッティ神父 年譜/本書の主な登場人物 (団体)・手紙受取人/チマッティ神父の日記・記事・講演等	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB0773527">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB0773527</a>	-
MB00259	<a href="#">Newこころに光を：よくわかるカトリック入門</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1987年初版、2011年新訂版	301p	まえがき/第1部 旧約聖書—キリストに向かって 1章 創造/2章 自然/3章 人間/4章 悪/5章 聖書・旧約聖書/6章 神/7章 祈り/8章 救い/9章 律法・十戒/10章 預言者/第2部 新約聖書—キリストの教え 11章 新約聖書・降誕/12章 福音/13章 愛/14章 奇跡/15章 新約と聖書/16章 復活/17章 神の子/18章 聖霊/19章 三位一体/20章 教会/第3部 キリストに従う 21章 洗礼と秘跡/22章 ミサ・聖体/23章 善意/24章 悪意・罪/25章 回心/26章 家庭/27章 生命/28章 社会/29章 永遠/30章 マリアと聖人	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB0717616">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB0717616</a>	-
MB00260	<a href="#">キリストと聖骸布：科学が発見した最大のミステリー</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	イースト・プレス	東京	2010.12	299p	はじめに/第1章 聖骸布、世界を震撼させる/第2章 本格的な科学調査がはじまる/第3章 聖骸布の年代特定/第4章 マンディリオン謎の謎/第5章 聖書と聖書以降/第6章 無言の証人/あとがき/聖骸布の主要関連年表/参考重要文献・資料	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB0489808">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB0489808</a>	-



MB00261	<a href="#">若者を育てるドン・ボスコのことば</a>	編著	ガエタノ・コンプリ 編著	ドン・ボスコ社	東京	1985年初版、2009年新装改題	237p	はじめに/第1章「日本の土になりたい」/第2章「わたしは一度も罰を用いた覚えがない」/第3章「愛されていると実感させることが必要です」/第4章「規則を説明し、務めを果たすように励まそう」/第5章「親の心で叱ってください」/第6章「人の前にあなたの光を輝かせなさい」/第7章「母はわが子を信仰ある人に育てた」/第8章「いちばん大切なのは、神をおそれ敬うこと」/第9章「すべてにおいて愛、忍耐、親切を」/資料編/おわり	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA91584076">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA91584076</a>	-
MB00262	<a href="#">はじめて教会へいらしたあなたに：カトリック教会の案内</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1988年初版、2001.8(増補改訂第1版)	32p	私も教会へ来てよいですか/教会を訪ねて、どうしたらよいのでしょうか/神父さまとは、どういう方ですか/神様に何を祈ればよいのですか/教会の中を説明してください/日曜日の礼拝「ミサ」とは何ですか/神様はどういう方ですか/イエスさまとはどういう方ですか/マリアさまとは、どういう方ですか/聖書は、どういふ本ですか/カトリックとプロテスタントとは違いますか/修道院やシスターとはどういうものですか/家の宗教が違いますか、どうしたらよいのでしょうか/家でと念えるやさしい祈りがありますか/カトリックの教えを学ぶためには、	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA80898276">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA80898276</a>	-
MB00263	<a href="#">チマッティ神父の手紙 4</a>	編訳	チマッティ [著]、ガエタノ・コンプリ 編訳	ドン・ボスコ社	東京	2006.12	317p	はじめに/I 中国管区での黙想会、経済的協力を願う/II 極度の経済困難、国内外の問題/III 困難重なる、リナルディ総長逝去、神のみが頼り/IV 新事業計画と神学生の現地過程/V 困窮中、日本の教会の空が曇る/VI 喜びと悩み/VII 別府教会を襲った嵐/VIII 悩みの中の励まし/IX インカルチュレーションの問題と福音宣教/X 躍進のとき、人材の問題/Vインチェンツォ・チマッティ神父年譜/手紙受取人の索引 目次増加参照	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA71738133">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA71738133</a>	-
MB00264	<a href="#">チマッティ神父の手紙 3</a>	編訳	チマッティ [著]、ガエタノ・コンプリ 編訳	ドン・ボスコ社	東京	2005.12	338p	はじめに/I イタリアでの総会とドン・ボスコの列福式/II 大淀や中津で若い人材の養成が始まる/III 福者ドン・ボスコの祝い、福祉活動、コンサート/IV 経済的困難、会員の病氣、別府での夏休み/V 出版活動、トルキスト神父来日、神学校から高鍋へ/VI 事業の発展、新しい宣教師、クリスマス・新年/VII 増していく経済的困難、宮崎での聖体行列、印刷学校/VIII シスターとの協力、宮崎の幼稚園、資金不足/IX 出版活動、日本カトリック新聞、カトリック講話集、夏休み/索引・年譜 目次増加参照	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA71738134">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA71738134</a>	-
MB00265	<a href="#">チマッティ神父の手紙 2</a>	編訳	チマッティ [著]、ガエタノ・コンプリ 編訳	ドン・ボスコ社	東京	2004.10	343p	はじめに/I バリ外国宣教会から三つの教会を受け継ぐ/II 現状を把握し、基本方針を決める/III 悩みと喜び、気候、健康、人間関係/IV 奄美大島でのコンサート/V「独立宣教区」になるまで/VI 宣教活動が広がる/VII 宮崎・大分独立宣教区/VIII 関東・関西でのコンサート/IX 教区長と準管区長チマッティ神父の抱負/X 宣教活動の新しい発展を目指して/XI 新しい態勢を整える/索引・年譜・宮崎時代のチラシ	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA71738134">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA71738134</a>	-
MB00266	<a href="#">チマッティ神父の手紙 1</a>	編訳	チマッティ [著]、ガエタノ・コンプリ 編訳	ドン・ボスコ社	東京	2003.10	259p	はじめに/I 宣教への志/II イタリアから日本へ/III 日本の人々・自然・文化・言葉/IV 教会で、第一歩/V 日本の教会と宗教/VI 日本文化の体験/VII 初めてのコンサート/VIII イタリアの友だちへ/VIII イタリアの友だちへ/IX 宣教を始める前に/索引・年譜・作品リスト	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA71738134">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA71738134</a>	-
MB00267	<a href="#">チマッティ神父によるロザリオの黙想</a>	編訳	ガエタノ・コンプリ 編訳	ドン・ボスコ社	東京	2003.5	47p	チマッティ神父とロザリオ/ロザリオの唱え方/喜びの神秘/光の神秘/苦しみの神秘/栄の神秘/祈り	-	-
MB00268	<a href="#">チマッティ神父日本を愛した宣教師</a>	共著	テレジオ・ボスコ、ガエタノ・コンプリ 共著	ドン・ボスコ社	東京	2001.2	59p	目次増加参照	-	-
MB00269	<a href="#">ミッション・スクールに入っただあなたに</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1988.1(2001年第10版)	31p	おめでとうございます/あなたの理想/こころの成長/あなたの努力と責任/ミッション・スクールとあなた/ミッション・スクールと教会/ミッション・スクールの創立者/宗教の時間/聖書を学ぶことの大切さ/聖書を学ぶために	-	-
MB00270	<a href="#">教育者へのドン・ボスコのことば</a>	編著	ガエタノ・コンプリ 著・編	ドン・ボスコ社	東京	1985年初版、1990年改訂版	229p	序文/サレジオ会の創立者ヨハネ・ボスコ ポール・クローデル/1 ドン・ボスコと日本/2 予防医学から予防教育へ/3 愛情にもとづく「アシステンツァ」/4 道徳と規律と規律/5 罰をどうみるか/6 先生方へのドン・ボスコの勧め/7 父母のためのドン・ボスコの勧め/8 生徒へのドン・ボスコの勧め/9 教育者ドン・ボスコの遺言/10 私たちの教育法は、予防教育法である/11 サレジオ会会憲の教育理念/12 教会法の教育理念/13 教会から見た、ドン・ボスコの教育理念/14 キリストにならうドン・ボスコ/結び—教育と人間/年表/参考文献	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA62473435">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA62473435</a>	-

MB00271	<a href="#">神は男と女を造られた：若い男女の在り方生き方</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1990.2 (1995年 第4版)	63p	友だちからの質問/すべての生物に性がある/ある先生との対話-性は偶然の結果か/聖書は言う、「神は人間を『男』と『女』とに造られた」/親が子を「つくれる」のか/親は、子を育てるようになってきている/人間は、「物」ではないということ/「性」は、あなたの人格の大事な特徴/性の決定は、自然の摂理による/男子の思春期-男性の特徴が現れる時/男性の生殖機能/女子の思春期-女性の特徴が現れる時/女性の生殖機能/愛の神秘-聖書は言う、「二人は一体となる」/真の愛とは/好きであることと、愛し合うことは違う/ゆがめられた性と愛/家族計画の問題/拒まれるいのち-妊娠中絶の問題/男子としての心得と生き方/女子としての心得と生き方/結婚と独身/最後に-性は人生問題/あとがき	-	-
MB00272	<a href="#">道徳の見方,考え方</a>	共著	沼田俊一、G.コンプリ 共著	ドン・ボスコ社	東京	1966	218p	まえがき 一、実際にあった話から/二、問題の解決にならない答/三、問題は永久に解決されないのではないか/四、理性を信用しよう/五、日本の倫理学の状況/六、問題解決の方法 本論 一、道徳基準のいろいろ 二、道徳的なきまりの事実から生ずる問題 三、道徳の基準についてのおもな考え方 1、基準はいらない/2、個人の善を道徳の基準とする考え方/3、対人関係に基準をおく考え方/4、道徳は社会が定める/5、弁証法的な道徳観/6、主観主義的な基準に基づく人たち/7、良心という基準/8、折衷主義/9、実存主義/10、人間尊重の精神 四、善悪の意味とその基準 1、自然法に基づく善悪の考え方/2、道徳的な善悪の特長とそれに関する要求/3、道徳の意義/4、善意と悪意の結果/結び/倫理と道徳-道徳/補注	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA52071730">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA52071730</a>	<a href="http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2940417">http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/2940417</a>
MB00273	<a href="#">人間を考える：人間としての在り方・生き方</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1993年初 版、1995 年第2版	255p	導入 人間を考える/第1編 個人としての人間 第1章 青年期・人間の目覚め/第2章 感情の世界と人間/第3章 意識・思考の世界と人間/第4章 人間の行動/第5章 人間として生きる基本的姿勢/第2編 他者とかかわる人間 第1章 人格対人格の対話/第2章 真の愛を求めて/第3編 集団や社会とかかわる人間 第1章 社会生活とその条件/第2章 私たちが生きる現代社会/第3章 家庭生活・教育と人間/第4章 地域社会と人間/第5章 経済、労働、余暇と人間/第6章 国家・国際社会と人間/第7章 民主主義と人間/第4編 自然、存在、神とかかわる人間 第1章 世界観・人生観の問題/第2章 科学と哲学/第3章 ギリシアの世界観/第4章 キリスト教の世界観/第5章 イスラム教の世界観/第6章 仏教の世界観/第7章 中国の世界観/第8章 日本の世界観/第9章 世界観の類型/第10章 自然、文化と人間/第11章 美・芸術と人間/第12章 道徳と人間/第13章 宗教と人間/人名索引/事項索引	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN1091097X">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN1091097X</a>	-
MB00274	<a href="#">ゼロから道徳を考える</a>	共著	沼田俊一、ガエタノ・コンプリ 共著	中央出版社	東京	1974	268p	まえがき/序章/1 道徳-この日常の問題/2 道徳・倫理は誰のために考えるのか/3 道徳を教えることができるか/4 道徳問題は永久に解決不可能か/5 問題の取り扱い方 本論/I 道徳現象の観察/II 道徳の現象から生まれる問題/III 善意の見方・考え方/IV 人間の見方・考え方/V 道徳の見方・考え方/VI 良心の見方・考え方/VII 人の行動の見方・考え方/あとがき	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA52071661">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA52071661</a>	-
MB00275	<a href="#">聖骸布：キリストの受難の撮影</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1979.10	60p	1 聖骸布とは何か/2 聖書に記されている聖骸布/3 聖骸布の歴史/文献	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA81044072">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA81044072</a>	-

MB00276	<a href="#">見よこの人を：聖骸布2000年のなぞを解く</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	中央出版社	東京	1984.6	183p	<p>序文／第一部 聖骸布とは何か</p> <p>第二部 歴史の中の聖骸布／聖書に記されている聖骸布／マタイ、マルコ、ルカ福音書の中の聖骸布／ヨハネ福音書の中の聖骸布／キリストの埋葬の状況／キリストの墓の形／第一のなぞ—はじめの三百年の沈黙／第二のなぞ—エルサレムでの聖骸布／第三のなぞ—エデッサのマンディリオン／第四のなぞ—コンスタンチノポリでの聖骸布／第五のなぞ—ベザンソンの聖骸布／第六のなぞ—一三五七年聖骸布はリレイ市に現れる／一五三二年危うく火災から救われ、焼け跡が残る／一五八八年現在の所在地トリノ市に移される／一八九八年大きなハブニング 聖骸布の写真！／今世紀の間の聖骸布</p> <p>第三部 聖骸布の科学的な研究／今世紀初めの大論争／八十年間のあゆみ／トリノの聖骸布は世界に唯一無二のもの／天然写真のなぞへの挑戦／法医学から見たキリストの受難／一九六八年ヨハンナンという磔刑にされた人／杉綾織の亜麻布の年代／一九七六年聖地の花粉のなぞ／一九七七年聖骸布の立体写真のなぞ／一九七八年四十五年ぶりの公開／聖骸布は科学者の手に／聖骸布の上に真の人間の血／もう一つのなぞ—目の中のコイン／さて、科学の結論は？</p> <p>第四部 聖骸布の人物とキリスト／聖骸布の人物は、キリストのように釘で十字架につけられた／聖骸布の人物は、キリストのように足を折られていない／聖骸布の人物は、キリストのように十字架を背負った／聖骸布の人物は、キリストのようにむち打たれた／聖骸布の人物は、キリストのようにいばらをかぶせられた／聖骸布の人物は、キリストのように顔を打たれた／聖骸布の人物は、キリストのように胸を刺された／聖骸布の人物は、キリストと同様に長くは墓の中に置かれなかった／キリストではない可能性は二五〇億分の一</p> <p>第五部 聖書翻訳のヶ所を再検討／最後の証人？！</p> <p>あなたはどなた？ポール・グローデル</p> <p>あとがき／参考文献／重要文献</p>	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN0445806">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN0445806</a>	-
MB00277	<a href="#">ここに光を：喜びの福音</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1987年初版、1992年改訂版	317p	<p>まえがき／1創造／2自然／3人間／4悪／5歴史／6神／7祈り／8救い／9おきて／10預言者／11降誕／12福音／13愛／14奇蹟／15神の子／16新約／17復活／18教会／19洗礼／20聖霊／21三位一体／22ミサ／23善意／24悪意／25改心／26家庭／27生命／28社会／29永遠／30マリア／参考</p>	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN0442726">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN0442726</a>	-
MB00278	<a href="#">人生に光を：旧約聖書編1</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1988年初版、1993年第4版	327p	<p>序文／導入 聖書を読もうとするあなたに／第一部 はじめに、／第二部 アブラハム、イサク、ヤコブの神／第三部 自由へのはるかなる旅／第四部 三人の王—サウル、ダビデ、ソロモン／第五部 国の分裂と滅びへの道／第六部 救いを待ち望む</p>	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN1130480">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN1130480</a>	-
MB00279	<a href="#">喜びの光を：四つの福音書</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1988年初版、1989年2刷	380p	<p>導入 福音書を読もうとするあなたに／第一章 イエズスの誕生と少年期／第二章 洗礼者ヨハネとイエズス／第三章 福音宣教の発祥地とその始まり／第四章 神の国の福音—山上の説教／第五章 ガリラヤでの福音—出会いと奇蹟／第六章 ガリラヤでの福音—神の国のたとえ／第七章 ガリラヤでの福音—収穫と困難／第八章 ガリラヤを越えて—異邦人の中／第九章 エルサレムへの旅—幕屋祭での挑戦／第十章 ユダヤでの福音—出会いと教え／第十一章 ベレアでの福音—出会いとたとえ／第十二章 ヨルダン川の谷間での福音—最期に備える／第十三章 神殿での福音—メシアが現れる／第十四章 最期の晩餐—キリストの遺言／第十五章 キリストのご受難とご死去／第十六章 キリストの復活と弟子たちの派遣</p>	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN1130493">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN1130493</a>	-
MB00280	<a href="#">ゆがめられたキリスト：エホバの証人、モルモン教、原理運動</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1989年初版、1991年改訂版	30p	<p>1 エホバの証人—「ものみの塔聖書冊子協会・エホバの証人」／2 原理運動—「世界基督教統一神霊協会」／3 モルモン教—「末日聖徒イエス・キリスト教会」</p>	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA8089840">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA8089840</a>	-

MB00281	<a href="#">キリストの光を：使徒言行録、手紙、黙示録</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1989.11	418p	導入 使徒言行録と手紙を読もうとするあなたに／第一章 新しい時代、新しい生き方—聖霊降臨とエルサレム教会／第二章 迫害を経て地方宣教へ—教会、サマリアその他に広がる／第三章 教会、異邦人へ開かれる—カイザリアとアンティオキアの教会／第四章 パウロの第一回伝道旅行—キプロス島、小アジアへの伝道／第五章 パウロの第二回伝道旅行—その1、パウロガラテヤの信徒に手紙を送る／第六章 パウロの第二回伝道旅行—その2、福音はギリシアまで届く／第七章 パウロの第二回伝道旅行—その3、テサロニケの信徒へ二通の手紙を送る／第八章 パウロの第三回伝道旅行—エフェソからエルサレムへ／第九章 パウロがコリントの信徒へ送った三通の手紙／第十章 パウロがローマの信徒へ送った手紙／第十一章 パウロ「捕らわれの身」でローマへ／第十二章 パウロ「獄中の手紙」を書く／第十三章 パウロは、弟子たちに教会の指導上の勧めを与える／第十四章 ヘブライ人信徒への励まし／第十五章 書教会の信徒へ送られた手紙／第十六章 ヨハネのメッセージ／後書き 聖書ができあがるまで	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN11304964">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN11304964</a>	-
MB00282	<a href="#">イエス：聖書にその姿を見る</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1990年初版、1992年2版	30p	イエスの降誕二千年記念をいつ祝うのか／イエスは教えただけで何も書かなかった／イエスの教えを伝えた教会の「伝承」／イエスを語る「新約聖書」／教会外の資料に記されているイエス／弟子たちが思い浮かべたイエス／福音書に示されるイエス／福音書にイエスのメッセージを求める／特権階級に属さないイエス／労働を大切にしたいイエス／食事も大切にしたいイエス／自然の好きなイエス／子供が好きだったイエス／弱い者を大事にしたイエス／規則より、人を大事にするイエス／愛をすべての根本としたイエス／隣人愛を教えるイエス／天の御父を教えるイエス／主の祈り／神の国を告げるイエス／罪からの解放を告げるイエス／権力者に誤解されたイエス／他人のためにいのちをささげたイエス／イエスの復活とは？／奇蹟を行ったイエス／イエスとは、どなた？	-	-
MB00283	<a href="#">新時代に「人間」を考える：新「学習指導要領」への提言</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	中央出版社	東京	1991.10	350p	推薦のことば①／推薦のことば②／序／導入 豊かさに生きる日本人の道徳観／第一部 日本の道徳教育の新しい道／第二部 「善と悪」は「在り方」に基づく／第三部 「人間としての在り方」を考える／第四部 「人間としての生き方」を考える／第五部 代表的な思想にみる「人間としての在り方・生き方」／結論 「善意」を大切に	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN07043313">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN07043313</a>	-
MB00284	<a href="#">マリア：聖書にその姿を見る</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1991.7	30p	初代教会の中のマリア／「イエスの母を自分の家に引き取った」／マリアの最期は、いつ、どこで？／パウロが最初にマリアのことを記した／「神の御心を行方こそ、私の母である」／「マリアの息子ではないか」／「マリアの胎の子は聖霊によって宿った」／マリアも遊離民になった／「めでたし聖籠満ちみてるマリア」／「お言葉どおり、この身に成りませうように」／「女の中で祝福された方」／マリアの賛歌／「初子を産み、布にくるんだ」／「出来事を心に納めて、思い巡らしていた」／「あなたの心は、剣で貫かれる」／巡礼から心配がはじまる／イエスの母の真の幸い／マリアの細かい心遣い／「イエスの母は十字架のもとに立っていた」／「太陽を身にまとった女」／「いつの世の人も、私を幸いな者と呼ぶ」	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN10622068">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN10622068</a>	-
MB00285	<a href="#">ほほえんで人生を</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	中央出版社	東京	1992.2	180p	まえがき／1 神と信仰／2 人間関係／3 謙虚と傲慢／4 年齢と健康／5 喜び／6 仕事／7 己を知る／8 世の中のこと／9 説教のユーモア／10 神父のごぼればなし／11 宣教師の日本語体験／12 家庭生活／13 こどものほほえみ／14 イタリアのユーモア／15 政治と民主主義／16 学問と真理の探究／17 共産主義への苦笑い／18 けちな人のこっけい／19 医者と病人／あとがき	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN08408597">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN08408597</a>	-
MB00286	<a href="#">知恵の光を：預言者と教訓書 旧約聖書編2</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1992.5	381p	導入 旧約聖書が書かれた歴史的な背景／第一章 イスラエル民族の古代の知恵／第二章 イスラエル王国の預言者／第三章 ユダ王国の預言者／第四章 ユダ王国滅亡の預言者／第五章 バビロン捕囚時代の預言者／第六章 神殿再建時代の預言者／第七章 第二神殿時代の文書／第八章 イスラエル民族の祈り／第九章 ギリシア文化との出会い／第十章 マカバイ時代の文書／第十一章 旧約聖書の最後の文書／あとがき イエスを迎えた時のユダヤ教／巻末資料編	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN11377298">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN11377298</a>	-
MB00287	<a href="#">子どもたちを私のところに：カトリック幼稚園・保育園の案内</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1994.9	31p	子どもたちを私のところに／お子さんは、神様のたまもの／神はご自分に似せて人を造られた／男女は「一体」となるようにつくられた／親は子を育てる使命を与えられている／お子さんは、かけがえのない存在である／愛は無償である／通じる愛が大切／通じない愛もある／「理」にかかった教育／「納得」を大切に教育／後始末より「予防」を／感謝の心を育てる／カトリック教会とは／カトリックとプロテスタントとの違い／神父様とは／修道会とシスターとは／神様のこと／イエス様のこと／マリア様と成人のこと／神様に何を祈るか／聖書とは／神様は人の善意を見ておられる／互いに善意を認める	-	-

MB00288	<a href="#">神父様、おしえて：小学生のしつもんにコンプリ神父が答える 低学年の部</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1992.12	131p	神父様のこと／神様のこと／世界・うちゅうのこと／人間のこと／世の中のよいこととわるいこと／イエス様のこと／マリア様のこと／天国のこと／そのほかの、いろいろなこと	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB0400937X">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB0400937X</a>	-
MB00289	<a href="#">神父様、教えて：小学生のしつもんにコンプリ神父が答える 中学年の部</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1995.12	170p	神父様のこと／神様のこと／世界のこと／人間のこと／よい心と悪い心のこと／心をあらためること／イエス様のこと／マリア様のこと／天国のこと／教会、ミサのこと／聖書のこと／そのほかのこと	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB15629740">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB15629740</a>	-
MB00290	<a href="#">神父様、教えて：小学生の質問にコンプリ神父が答える 高学年の部</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1995.1	165p	神父様やシスターのこと／神様のこと／世界のこと／人間のこと／善と悪のこと／イエス様のこと／マリア様のこと／聖書のこと／天国のこと／教会のこと／その他のこと	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN12373816">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN12373816</a>	-
MB00291	<a href="#">聖骸布</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	サンパウロ	東京	1998.3	234p	序文 第一章 聖骸布とは何か／第二章 聖書の中の聖骸布／第三章 エルサレムからコンスタンティノポリスまで／第四章 コンスタンティノポリスからシャンベリーまで／第五章 トリノでの聖骸布／第六章 科学時代と聖骸布／第七章 炭素14の衝撃／第八章 1998年と2000年の公開／第九章 聖骸布の人とキリスト／付録1 信仰者ポール・クロードルの証／付録2 聖骸布以外のキリストの遺物／参考文献／重要文献／あとがき	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA35432708">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA35432708</a>	-
MB00292	<a href="#">わが道の光：キリストとともに人生を見つめる</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1991.11	114p	第一部 イエス様のみ教え／1 使命を果たしてきたあなた／2 何のために働いたのか／3 過去を忘れず、未来を考える／4 ご先祖様に感謝を／5 何よりも神様に感謝を／6 聖書は神様のことを教えてくれる／7 あなたは神様から大切にされてきた／8 これからも神様のみ手に／9 神様は、無限の方／10 感謝の心／11 イエス様が教えてくださった祈り／12 アッシジのフランシスコの祈り／13 聖書が教える、神様のおきた／14 神様の道に従うこと／15 神様に許しを願うこと／16 神様は「御子イエス」を送ってくださった／17 イエス様は「福音」を宣べられた／18 イエス様は教会をたてられた／19 イエス様は私たちのために死なれた／20 イエス様は三日目に復活された／21 神様は洗礼によって罪を許される／22 イエス様を記念するミサ／23 日曜日の礼拝に参加する／24 私たちの心に神様の霊が宿る／25 神様は、「父・子・聖霊」である／26 病者のための祈り／27 自分自身と行いを神様にささげる／28 「生活の祈り」をささげる／29 神様は永遠の生命をくださる／30 改心すれば、いつでも罪が許される／31 各自は、行いに応じて報いを受ける／32 マリア様と天国の聖人／33 最期に―信仰宣言／第二部 イエス様、マリア様とともに祈る／ロザリオの祈り／十字架の道行きの祈り／後書き	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN10782392">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN10782392</a>	-
MB00293	<a href="#">教育の福音：若者の父ドン・ボスコ 教育者への教皇ヨハネ・パウロ2世の書簡</a>	共訳	ヨハネ・パウロ2世 [著] 石川康輔、G.コンプリ 訳	ドン・ボスコ社	東京	1988.6	46p	聖ヨハネ・ボスコ帰天百周年を記念する、サレジオ会総長エジディオ・ピガノ師への教皇ヨハネ・パウロ2世の書簡 一 若者の友である聖ヨハネ・ボスコ／ドン・ボスコの時代の社会的背景／ドン・ボスコが歩んだ召しだしの道／ドン・ボスコの「オラトリオ」とその事業の発展／ドン・ボスコの聖性の特徴とその遺産 二 教育者聖ドン・ボスコの預言的メッセージ／現代の若者が直面する問題／教育に関する教会の役割／ドン・ボスコの言う「予防教育」の意味／教育者ドン・ボスコの基本姿勢は「牧者の愛」／ドン・ボスコの言う「道理」と人間の価値／ドン・ボスコの言う「信仰」と人間の理想／ドン・ボスコが言う「愛情」と教育者の姿勢／ドン・ボスコの教育の現代的な意義 三 現代におけるキリスト教教育の急務／ドン・ボスコのように若者のために献身すること／ドン・ボスコのように全人教育を目指すこと／ドン・ボスコのように真の信仰者の教育を目指すこと／真の教育者の特徴／教育における家庭、学校、労働、グループ活動の役割／教育における個人指導の重要性 結論：すべての教育者への呼びかけ	-	-

MB00294	<a href="#">あなたの疑問は、みんなの疑問：コンプリ神父が答える</a>	単著	ガエタノ・コンプリ 著	ドン・ボスコ社	東京	1990.11 (1993年 第2版)	253p	序文/1 神を愛するとは/2 神は悪人を愛されるか/3 天国について/4 悪の問題と神/5 家庭祭壇について/6 進化論の問題/7 人間と動物の違い/8 なぜ、神はイスラエルを選ばれたのか/9 クリスマスについて/10 「イエズスカイエス」か/11 キリストの復活の問題/12 福音を宣教すること/13 十字架上の「INRI」の意味/14 裏切り者ユダについて/15 一粒の麦のたとえ/16 聖骸布の年代測定について—その1 (発表の前) /17 聖骸布の年代測定について—その2 (発表の後) /聖霊運動について/19 カトリックとプロテスタントの聖書の違い/20 マリアへの信心—その1/21 マリアへの信心—その2/22 教会での「聖人」と「福音」とは/23 洗礼を受けていない人たちの救い/24 新しいミサと、聖ピオ五世のミサ/25 波紋されたルフェーブル司教/26 修道院と修道生活について/27 独身者の生き方/28 悪魔について/29 政治家と「お金」/30 救世軍/31 エホバの証人/32 原理運動/33 モルモン教/34 モルモン教からの脱出/35 オウム真理教	<a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13459473">https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN13459473</a>	-
---------	---	----	-------------	---------	----	---------------------------	------	---	---	---